

官報

號外

明治二十五年十二月二十三日 金曜日 內閣官報局

○第四回衆議院議事速記録第十九號

帝國議會 衆議院議事速記録第十九號
明治二十五年十二月二十二日(木曜日)午後一時十六分開議

議事日程 第十九號 明治二十五年十二月二十二日
午後一時開議

- 第一 豫算案 三時迄
- 第二 銀行條例及貯蓄銀行條例施行延期法律案 第一讀會
(政府提出緊急事件)
- 第三 外國工藝視察員派遣建議案(島田三郎君外三名提出)
- 第四 貯蓄銀行條例廢止法律案(小坂善之助君外一名提出) 第一讀會
- 第五 日本銀行課稅法案(石田貫之助君外三名提出) 第一讀會
- 第六 日本銀行條例改正案(石田貫之助君外三名提出) 第一讀會
- 第七 鑛業條例改正案(中村彌六君外四名提出) 第一讀會
- 第八 明治二十三年法律第八十四號改正案 第一讀會
第一讀會ノ續(特別委員報告)
- 第九 登記法改正法律案 第二讀會

○議長(星亨君) 諸君、是ヨリ開會致シマス

(水野書記官朗讀)

貴族院ハ本院ノ送付ニ係ル保安條例廢止案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ
田中正造君ヨリ不法ニ人民ヲ殺傷セル警察官ヲ在職セシムル件ニ付政府ヘ質問書ヲ提出セラレタリ

不法ニ人民ヲ殺傷セル警察官ヲ在職セシムル理由ノ質問

明治二十五年七月二十二日石川縣能美郡寺井分署ニ於テ同署詰ノ警察官ハ拔劔シテ當時同署ニ拘留セラレタル無辜ノ駒田小次郎ニ面會ノ爲メ參集シ來リタル人民ヲ殺傷シタリ其被殺者ハ一人被傷者ハ九人ニシテ何レモ素手ニシテ逃クル所ヲ追フテ斬ラレタルモノナリ右ニ付金澤地方裁判所檢察官ハ右警察官中石川縣巡查金杉他三郎廣木重次郎平澤正教村木兼春石川久米男ノ五名ニ對シ毆打致死毆打創傷ヲ以テ起訴シ金澤地方裁判所豫審判事ハ取調ノ未被告ノ所爲ハ不法ニ人民ヲ殺傷シタル事ハ明確ナレトモ其何某カ何某ヲ斬リタルヤノ證據ハ不充分ナリトテ明治二十五年十月二十日免訴ヲ言渡シタルヲ尋テ右五名ノ巡查ハ北陸新報ニ人斬巡查トシテ攻撃セラレタルヲ官吏侮辱ト認メ其告發ヲ爲シタルニ明治二十五年十一月二十九日金澤區裁判所ノ公判廷ニ於テ檢事ハ之レカ公訴ヲ擲棄シタリ

衆議院議事速記録第十九號

明治二十五年十二月二十二日

議長ノ報告

其要旨ハ五名ノ巡查カ不法ニ人ヲ斬リタル事ハ豫審終結言渡書ニ於テ明瞭タレハ北陸新報ノ記事ハ官吏侮辱ニアラスト云フニアリ
以上ノ事實ニ依リ五名ノ巡查カ不法ニ人民ヲ殺傷シタル事ハ明確ナルニ石川縣知事ハ爾來此巡查ニ向フテ行政上ノ處分ヲ加ヘサルノミナラス却テ其縣警察官一同ヨリ義捐金ヲ此巡查ニ與ヘタリ
抑モ此ノ如キ警察官ヲシテ人民保護ノ職ニアラシムルハ治安ヲ維持スル所以ニアラサルハ勿論人民ヲシテ危險恐懼ノ念ニ堪ヘサルハナリ如何セシトナレハ狼狽シテ羊ヲ牧セシムルト一般ナレハナリ本員等ハ行政上此ノ如キ巡查ヲ依然在職セシメ且ツ之ヲ賞揚セルカ如キノ所置ヲ怪ム事深シ
蓋シ以上ノ如キ怪事アルモノハ中央政府ノ監督尙ホ地方ニ行届カサルニ由ラスンハアラス現内閣ノ大方針ハ憲法ノ條章ニ遵由シ行政百般ノ機關ヲシテ憲法的ノ動作ヲ爲サシム云々ニアリト公示シナカラ不法ニ人民ヲ殺傷セル警察官ヲ優待シ其レヲシテ安シテ人民保護ノ職ヲ繼續セシムルモノハ果シテ行政百般ノ機關ヲシテ憲法的動作ヲ爲サシムル所以ナル乎必ス其理由ヲ聞カサルヘカラス
右議院法第四十八條ニ依リ提出ス因テ政府ハ之レニ對シテ満足ナル答辯アラシム事ヲ望ム

明治二十五年十二月二十一日

提出者 田中 正造
贊成者 鳩山 和夫

外三十一名

鈴木萬次郎君長谷川泰君小林樟雄君加藤淳造君小倉良則君菊池九郎君ヨリ中學校令改正建議案高等中學校官制改正建議案ヲ、植田理太郎君曾我部道夫君玉田金三郎君高梨哲四郎君川真田德三郎君三崎龜之助君ヨリ鑛業條例改正案ヲ提出セラレタリ
取引所法案審查特別委員ニ鹽田與造君佐野助作君堀部彦次郎君永井松右衛門君太田實君藤田高之君中野武營君中村彌六君佐々田懋君ヲ指名セリ
海軍改革建議案審查特別委員長ニ江原素六君同理事ニ杉田定一君當選セラレタリ

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取掛リマス

○齋藤圭次君(二百二十八番) 議長

○議長(星亨君) 二百二十八番

○議長(星亨君) 二百二十八番

○議長(星亨君) 何ナラ此處ヘ上ッテ……
(齋藤圭次君演壇ニ登ル)
○齋藤圭次君(二百二十八番) 先日豫算委員長ヨリ報告ニ就キマシテ數ノ上ニ誤ガゴザリマスノデ、ツレヲ豫算委員長ニ代ッテ茲ニ正誤ヲ致シマス、即

○委員長ノ報告中官吏ノ俸給減額ヲ二百十四萬五千六百六十六圓六錢ト申上
テ、又之ヲ使ツテ外務省ノ役人ガ朝鮮へ遊ビニ行クト云フ冤罪ヲ蒙ツテ居リ
マスガ、元ト此三千幾ラノ旅費ハ、内國外國二科目ヨリ成立ツテ居リマス、其
外國ノ旅費二千圓ヲ削減ニナリマスガ、是ハ外國旅費ト申ス條、重ニ朝鮮支
那或ハ布哇等ニ出張スル旅費ニ使ツテ居ルノデアリマス、(清水文二郎君、モウ
少シ張上ゲテ願ヒマスト呼ブ)外國ト申シマスルト歐羅巴亞米利加モ外國デ
ゴザイマスガ、朝鮮支那此近海ニ於テハ少シク歐羅巴亞米利加ト違フ事情
ガゴザイマシテ、日本内地カラ出テ漁師ヲスル者モ商賣ヲスル者モアリマス
カラ宛モ内地ト違ヒマセヌ、併ナガラ内國旅費トアルト人ヲ出スコトハ出來
マセヌカラ外國トシマス、詰リ三千何百圓ハ、年來ノ經驗ヲ以テ必要丈ノ
モノヲ積ツタ譯デアリマス、斯ノ如ク節減サレテハ大ニ差支ガ起ルダラウト
思ヒマス、尤モ支那朝鮮ニハ領事ヲ出シテアリマス、公使領事ハ通常ノ事務ヲ取扱フタメ
セテ宜シイト云フコトデゴザイマスガ、公使領事ハ通常ノ事務ヲ取扱フタメ
ニ置イテアルノデアリマス、臨時ノ事ハ却ツテ旅費ヲ使ツテ臨時ノ人ヲ
出シタ方ガ費用ガ少クテ調ガ能ク出來マス、又雜給モ多分ノ削減ガゴザイマ
スガ、是ハ外務省ニハ機密事件ニ關係シタコトヲ印刷スル職工ノ給料、又給
仕關番門番ニ致シマシテモ、終始來客ノ外國ノ出這入リモアリマス、體
裁モ幾分カ作ラナケレバナラヌ、多クナツテ居リマス、是モ斯ノ如ク削減
サレテハ大ニ差支ヲ生ジマセウト思ヒマス

○黑川修三君(百三十二番) 廳費モウ一應……

○齋藤圭次君(二百二十八番) 廳費ハ四十七萬七千五百八圓二十七錢二厘ト
ナリマス

○井上角五郎君(七十八番) 今ノ正誤ノ數ハ大變御丁寧デ分リマシタガ、ソ
レハ何時御算用ニナリマシタカ

○齋藤圭次君(二百二十八番) 是ハ昨日

○井上角五郎君(七十八番) 其後又違ヒガ起ル答デゴザイマスガ

○齋藤圭次君(二百二十八番) 違ヒハ起ラヌ答デゴザイマス

○井上角五郎君(七十八番) 後日違算ヲ調ベテ申上ゲマス

○齋藤圭次君(二百二十八番) 昨日一時間半ばかり算盤ノ御講釋デゴザイマ
シタガ、此誤ガ見付カラスケレバ矢張算盤ガ誤ツテ居ル

○井上角五郎君(七十八番) 見付カツテ居リマス、ケレドモ正誤ガ出テ居リマ
スカラ耐ヘテ居ル

○議長(星亨君) 是ヨリ豫算ノ即チ歲出ノ部ヨリ會議ニ掛リマス、各省ノ部
ニシテ外務省所管第一項ヲ朗讀シテ、會議ニ掛ケマス

第一 豫算案

(町田書記官朗讀)

外務省所管

第一款 外務本省 金十三萬千六百四十八圓

第一項 俸給及諸給 金九萬三千四百八圓七十五錢

第二項 修繕費 金四千圓

第三項 旅費 金三千二百六十八圓

第四項 雜給 金九千二百六圓二十五錢

第五項 廳費 金一萬九千四百四十五圓

第六項 宴會費 金二千五百圓

(政府委員外務次官林董君演壇ニ登ル)

○政府委員(林董君) 外務省ノ二十六年度豫算ニ就イテ説明致シマスルガ、
此内既定ノ歲出ニ係ル分ハ先日大藏大臣カラ申シマシタ通り、追ッテ同意ヲ求
メラル、時ニ政府カラ説明ガアル答ト心得テ居リマス、カラソレハ暫ク措キマ
シテ、第一款ニ就イテハ三項ノ旅費第四項ノ雜給即チ査定サレタル項ニ就イ

テ辯明致シテ置キマス、三項ノ旅費ハ不幸ニモ昨年來屢々節減ノ説ガ出マシ
テ、又之ヲ使ツテ外務省ノ役人ガ朝鮮へ遊ビニ行クト云フ冤罪ヲ蒙ツテ居リ
マスガ、元ト此三千幾ラノ旅費ハ、内國外國二科目ヨリ成立ツテ居リマス、其
外國ノ旅費二千圓ヲ削減ニナリマスガ、是ハ外國旅費ト申ス條、重ニ朝鮮支
那或ハ布哇等ニ出張スル旅費ニ使ツテ居ルノデアリマス、(清水文二郎君、モウ
少シ張上ゲテ願ヒマスト呼ブ)外國ト申シマスルト歐羅巴亞米利加モ外國デ
ゴザイマスガ、朝鮮支那此近海ニ於テハ少シク歐羅巴亞米利加ト違フ事情
ガゴザイマシテ、日本内地カラ出テ漁師ヲスル者モ商賣ヲスル者モアリマス
カラ宛モ内地ト違ヒマセヌ、併ナガラ内國旅費トアルト人ヲ出スコトハ出來
マセヌカラ外國トシマス、詰リ三千何百圓ハ、年來ノ經驗ヲ以テ必要丈ノ
モノヲ積ツタ譯デアリマス、斯ノ如ク節減サレテハ大ニ差支ガ起ルダラウト
思ヒマス、尤モ支那朝鮮ニハ領事ヲ出シテアリマス、公使領事ハ通常ノ事務ヲ取扱フタメ
セテ宜シイト云フコトデゴザイマスガ、公使領事ハ通常ノ事務ヲ取扱フタメ
ニ置イテアルノデアリマス、臨時ノ事ハ却ツテ旅費ヲ使ツテ臨時ノ人ヲ
出シタ方ガ費用ガ少クテ調ガ能ク出來マス、又雜給モ多分ノ削減ガゴザイマ
スガ、是ハ外務省ニハ機密事件ニ關係シタコトヲ印刷スル職工ノ給料、又給
仕關番門番ニ致シマシテモ、終始來客ノ外國ノ出這入リモアリマス、體
裁モ幾分カ作ラナケレバナラヌ、多クナツテ居リマス、是モ斯ノ如ク削減
サレテハ大ニ差支ヲ生ジマセウト思ヒマス

○尾崎行雄君(百五十二番) 政府委員ノ説明ガゴザイマシタカラ、本員モ簡
單ニ第四科ノ報告ヲ此際ニ於テ爲シテ置キタイト思ヒマスガ、如何デゴザイ
マス

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス

(尾崎行雄君演壇ニ登ル)

○尾崎行雄君(百五十二番) 外務省第一款ニ就イテ唯今討議スルヤウニ
ト、議長カラ報告ガアリ且ツ政府委員カラ辯明ガゴザイマシタガ、願クハ諸
君ノ許可ヲ得テ極ク簡單デアアルカラ第二款及臨時費ニ至ル迄、一應第一
科ニ於テ調査致シ且ツ斯ノ和ク削減ヲ加ヘタト云フ理由ヲ述ベテ置キタ
イト考ヘマス、元來第一款ト第二款ト較ベテ見ルト同シ外務省ノ費用デアリ
ナガラ、第一款ニ於テハ調査ノ上第二款ノ方ヲ割合ニ多ク削減ノデアリ
元來外務本省ト云フモノハ在外公館ノ主腦ナルベキモノデ、總テノ訓令命
令ハ皆本省カラ發スル所デアアルガ故ニ、極メテ大切ナル所デゴザイマスガ、
段々事ノ實際ヲ調ベテ見マスルト、現在ノ外務省ト云フモノハ働キト費用ト
釣合ハナイト云フ憾ガアル、先ヅ其一例ヲ申シマス、スレバ二十餘年間掛ツテモ一
ノ條約改正ヲ爲シ切ラヌ、又現在ノ條約——外交條約ト云フモノハ、其明文ヲ
讀シテ見マスルニ何人ニモ分ル通り、單ニ裁判權ヲ檢束セラレタモノデア
テ、立法權ニ於テハ一箇條モ檢束セラレテ居ナイノニ、即チ我日本ノ立法權
ハ海關稅ヲ除クノ外ハ持ツベキモノデアアルノニ、立法權一ツモ條約上其
持ツテ居ル權利ヲ外務省ハ行ヒ切レナイ、新聞紙條約ヲ施ク、居留地ニハ行
ヒ切レナイ、集會條例ヲ施ク之ヲ居留地ニハ行ヒ切レナイ、凡ソ條約ト云フ
モノハ申スマデモナク約束ニ定メタ丈ハかつき行ッテ一步モ侵害セラレ
ヌト云フ位ニ其局ニ當ツテ居ル外務省ハシナケレバナラヌノニ、單ニ裁判權
ヲ條約ノタメニ制限セラレテ居ッテ立法權ハ少シモ制限セラレテ居ラヌト云

フ條約ノ有様アルノニ、我固有ノ權利我條約上我權限内ニ在ルベキ所ノ立
法權アラモ尙ホ外務省ハ二十有餘年、氣付イテカラ二十有餘年アルノニ
行ヒ切ラヌノデアル、ソレノミナラズ稅ヲ課スル權利ハ條約上ニ於テ少シ
モ制限セラレテ居ラナイノニ、外國品デアッテモ海關ヲ通テ内國ニ這入レバ
我國品ト同シク稅ヲ課スルコト云フノハ何レノ國デモ出來ルコトデアアルノニ、
我國デモ列國トノ條約面ニ於テ出來ルコトデアアルノニ外務省ハ行ヒ切レナ
イ、僅ニ賣藥稅ト云フモノヲ先年試ミテ行ッタルコト云フノガたつた一例、
況ヤ他ノ當議會ニ提出シタル所ノ酒精ニ關スルあるニ課スル稅ノ如キ
是ガ第二ノ例デアアルガ、其他幾ラモ課スベキモノガアルノニ然ルニ外務省ハ
課シ切ラヌ、無論稅ヲ課スルノハ外務省ノ仕事デハナイ大藏省ノ仕事デア
ルガ、其發案ハ大藏省カラ出ルト否トニ拘ラズ之ニ課スル取計即チ外交
談判ハ外務省ニ於テ取扱フト云フノガ當前ノコトデアアル、是ガ外務省カラ出
ナケレバ大藏獨リ斷ズルコトノ出來ヌハ當リ前デアアル、斯ノ如ク數ヘ來レ
バ十指ヲ屈スル程ニアル、條約上ニ於テハ當然持ッベキ權利デアリ又當然持ッ
テ居リナガラ、外務省ハ一步ヲ退キ二步ヲ退イタガタメニ我條約上ニ持ッ
居ル權利ヲ行ヒ切ラヌノデアル、況ヤ持ッナイ所ノ條約ヲ改正シテ未ダ得
ザル所ノ裁判權ノ回復ノ出來ヌハ無理ハナイ、斯ノ如クニシテ外務省ハ十
三萬有餘圓ノ金ヲ要求シ來テ居ルハ高イモノデアアル、仕事ノ割合ニ高イモ
ノデアアルト云フノガ大體ノ觀察、然シテ我々ガ削減ヲ加ヘタルハ單ニ高イモ
ノデアアル役ニ立タヌカラ之ヲいじめるコト云フタメニ削減ヲシタルデアアル、
若シ其目的デゴザイマスカラレバ外務省ノ如キ今日ノ仕事ヲサセテ置キマス
ノニハ此位ノ削減ドコロデハナイ、幾ラモ削減ハ出來ルノデアアル、今日ノ
仕事ヲシテ行クナラバドレモ削減シテモ差支ナイノデアアル、併ナガラ我々
役ニ立タヌ外務省ニ向ッテ我々役ニ立ツヤウニ之ヲ引キ立テ、遣リタイ
ト云フノデ、(笑聲起ル)成ルベク手軟カニ大抵ノ無駄ノモノハ勘辨ヲ致シテ
積ッテアル、故ニ俸給諸給初メトシテ悉ク手輕ク積ッテ所ガ、其積ッテ處結果
遂ニ本省ニ於テ二萬九千圓餘リノ經費削減ト云フノ割出シタルデアアル、其
中當局者ノ今説明シタル第三項ノ旅費デアアル、此旅費ハ年々歲々申上ゲテ
アルカラ改メテ言フニハ及バヌト思ヒマスガ、當局者ガ朝鮮ニ向ッテ官吏ヲ
派出スル所ノモノデ即チ外國旅費ト云フモノヲ削減シタルデアアル、外國旅費ト云
ヘハ僅カニ千圓許リノ金デハ亞米利加歐羅巴ハ愚カ支那ニシテ人ヲ遣
ルコトハ出來ナイ、故ニ當局者ハ此二千圓許リヲ使ッテ年々朝鮮ニ遣
居ルト云フガタメニ本國ヨリ役人ヲ派出センケレバナラヌト云フナラバ、何
故ニ布哇ニ人ヲ派出シナイノデアアルカ、布哇ニ居ル人間ハ朝鮮ニ入ル人間ヨ
リカ頭數ガ多イ、頭數ガ多イノミナラズ種々ノ紛議ヲ生ジ種々ノ困難ヲ
生ジタ前例ガアル、然ルニ外務省ハ此度モ此金ヲ請求シテ使ハナケレバナ
ラヌト云フノハ、外交上ガ類繁デアアル際際ガ密デアアルト云フガタメニ人ヲ遣
ナケレバナラヌト云フナラバ、獨リ朝鮮ノミナラズ支那ニモ遣ラナケレバ
ナラナイ、布哇ニモ遣ラナケレバナラナイ、時トシテハ亞米利加歐羅巴ニ
モ遣ラナケレバナラヌノニ、唯朝鮮ノミシ金ヲ積ッテアルノハ何モ謂レノ
アルコトデハ無イノデアアル、曾テ朝鮮ノ旅費ニ金ガ有ッタタメニ役人ノ閑マ
ガアルト暑中休暇ニナルト遊ビ旁、遣ッタコトガアル、ソレカラ段々義理合

ヒニ年々遣ルト云フニ過ギナイ、若シ必要缺クベカラザルモノデ人ヲ遣ラナ
ケレバナラヌト云フナラバ、決シテ二千圓許リノ金デハ決シテ足ラナイノデ
アル朝鮮ノミナラズ支那ニモ布哇ニモ人ヲ出シ、亞米利加歐羅巴ニモ本國カ
ラ人ヲ出シテ監督スル費用ガ無ケレバナラナイノデアアルノニ、獨リ朝鮮ニ
置クト云フノハ全ク舊來ノ習慣要ラナイ金ヲ其處デ積ッテ居ッタト云フニ過
ギナイ、又難給廳費等ニ於テ削減ガ酷イト云フコトノ御説ガゴザイマシタガ
難給廳費等ニ於テハ決シテ酷クナイノデアアル、又機密用ノ文書ヲ印刷スル費
用ヲ削減シナイカト云フヤウナコトヲ述ベラレタガ決シテハ削減ッテ居ラ
ナイ、此機密用ノモノハ何デアアルカト云ヘバ外交彙報ヲ刷ルノデ、何處ノ役
所ニモ無イ印刷所ガ外務省ニハ有ル、自分デ印刷所ヲ持ッテ刷立テル、其刷
立テルモノハ幾ラモアリマセウガ其最モ大ナルモノハ外交彙報、公使領
事等ノ報告若クハ訓令ナドヲ取集メテ彙報ヲ作ッテ、ソレヲ百部カソコラ
刷ッテ公使領事或ハ大臣等ニ配ルト云フ話デアアル、之ニ就イテ一言云ハナケ
レバナラヌハ、第四科ニ於テ是等ノ外交彙報ト云フモノガ外務省ニ於テ出
來ナケレバ是非モナイガ、若シ出來ル以上ハ政府モ之ヲ世間ニ公ケニセヨト
云フコトヲ此處ニ諸君ノ協同ヲ得テ外務省ニ求メタイト思フ、凡ソ何レノ
國トシテ外交彙報ヲ公ケニシナイト云フ國ハ一ツモナイ、我外務省ハ祕
密ノ區域ヲ知ラナイイカラシテ、外交ニ關スルモノハ總テ祕密ニセンケレ
バナラヌガ如キ考ヲ持ッテ居ルカラ、海底電線モ祕密防禦事件モ祕密ト云
フヤウニ、外務省ニハ公明正大ト云フコトハ無イヤウニ、公明正大ノ仕事ハ
無イヤウニ言フテ、ソレガ當リ前ノコト、考ヘテ居ルガ、決シテサウ云フモ
ノデハナイ、外交ノ祕密ト云フモノハ重ニ掛引談判ニ於テ云フノデアアルガ、
主義ハ飽迄モ確然ト公明正大ナケレバナラヌ、其目的ハ矢張公明正大デナ
ケレバナラヌ、又總テノ仕事ハ公明正大ニシナケレバナラヌ、然シテ其掛引
談判ヲ祕密ニシ其外交ノ手續ハ即チ外交祕密ノ本色デアアル、然ルニ我外務省
ハ主義モ目的モ何モ箇モ祕密デアアル、一カラ十カラ祕密デアアル、遂ニハ外國
領事公使ヨリノ訓令報告マデモ祕密ニシテ、大臣及當局者ノ外ニハ一部モ配
ラヌト云フコトニ成ッテ居ルノデアアル、是ハ祕密ノ區域ヲ知ラヌノミナラズ日
本帝國臣民ヲシテ外交上ノ思想ヲ發達セシムルコト云フ今日ノ急務ニ於テ少シ
モ力ヲ致サヌモノト考ヘ、故ニ我々ハ斯ノ如キ外交彙報ナラバ印刷スル必
要ガナイ、單ニ公使領事ナドヘノミ配ル彙報ナラバ之ヲ印刷スル必要ハナ
イト考ヘルガ、併シ其費用ハ一文モ削減ラズ總テ其儘ニ存シテ置イタルコト云フ
ハ、願クハ成程外交彙報ノ中ニハ時トシテ百度ノ中ニ一度トカ二度トカ云フ
モノハドウシテモ祕密ニシナケレバナラヌト云フ文書モ有ルデアラウカラ、
ソレ丈ハ祕密ニシテモ別ニ刷立テ、各大臣ナリ當局者ナリニ配ラガ宜シイ、
併ナガラ他ノ外交彙報ハ總テ外國ニ於テ爲スガ如ク、日本國人ノ外交思想ヲ
發達セシメントナラバ、貴衆兩院ノ議員ハ勿論其所需ニ應ジテ、之ヲ相當ノ代
價ヲ以テ拂下ヲ爲ス様ニ注意シテ此項ニ於テハ一錢一厘減シマセヌ、若シ外
務省ガ需ニ應ジナケレバ來年ハ全廢致サウト思ヒマス第二款ハ概シテ第一款
ノ俸給及諸給ヨリ削減ノ仕方ガ少ナイ、是ハ何故ニ少ナイカト云フニ、内
國官吏ト違ヒ外國ニ出シテ居ル官吏デアアルカラ、成ルベク之ヲ動かサズシテ
體面ヲ損セヌ様ニシヤウト云フノデ、給料ノ如キハ少シモ手ヲ付ケマセヌ、
第二款ノ第一項俸給及諸給デ四萬九千圓計リ減ッタルハ、獨リヒミニ給料ヲ

減シテハナク、現在ノ公使ヲ積テアリ又歸テ來ル公使ノ月給モ積テアルカラ、二十六年度以內ニ於テ新ニ派出スルノ必要ガナイノハ、派出シテハナク、二十六年度以內ニ於テ新ニ派出スルノ必要ガナイノハ、除イテ、奏任官等ノ外際費ヲ削リ、又先日御話シタ如ク總領事ヲニ附イテモ一應外務省ニ注意ヲ加ヘテ置キタイノハ、此公使領事ノ選任デア、公使領事ノ人ノ選任ノ仕方デア、ドウモ今日迄外務省ハ公使領事ノ選任ノ仕方ヲ知ラナイト大體カラ觀察シテ斷言スルニ憚ラヌデア、ナゼ知ラナイカト云フニ、大抵外務省ノ是迄公使領事ノ選任スル有様ヲ見ルニ、若クハ役人ノ古手、若クハ議長ノ古手、若クハ色々ノ者ノ古手ヲシテ、内國ニ居ッテモ面白クナイ役ニ立タヌト云フ者ヲ遊ビ半分ニ外國公使其他ニ任ジテ、先ヅ申セバ島流シデモナイガ、ソレニ類シタ様ナ先ヅ上等ノ遊ビニ遣ッテ居ル、是等ノ人ガ外國ニ住ッテ何ヲシテ居ルカト云フニ何ニモシテ居ラヌ、交際杯ハ思ヒモ寄ラヌ言語ニモ通ゼヌ者ガ外國ニ居ルカラ、我日本國ノ面目ヲ損スル如キモノデア、言語ニモ通ゼヌ風儀モ知ラズ外交ノ何タルヲ知ラヌ者ガ、歐羅巴ヤ亞米利加ニ往ッテ居ルカラ、日本國ノ威嚴ヲ損シテ居ルコトハ實見シテ痛歎ニ堪ヘヌデア、サウ云フ様ナ者ガ列國ニ滿チテ居ル、殊ニ國事犯罪人ヲ公使館ニ遣ルト云フコトガアル、榎本氏モ大島氏モ國事犯罪人デ公使トナリ、大抵公使トシテ外國ニ遊バセテ洗濯シテ使フト云フコトニナッテ居ル、若シ斯ウ云フコトナラバ、公使館デナク他ニ遣ッテスルガ宜イ、我帝國ノ公使館ヲ洗濯ノ仕所トシテハ餘リ迷惑スル、其他ハ機密費ハ例ニ依ッテ第一期議會以來ノ方針ニ依ッテ四萬圓ノ内一萬圓ヲ減ジテ三萬圓トナシタニ過ギマセヌ、是モ理由ノアルコトデ、外務省ハ機密費ヲ使フニ妙ニ我帝國人民ヲ惑シテ僅ニ二二當局者ガ詔ラフト云フ様ナコトニシテ、外國人モ其中ニアッテ約束ヲナシテ金ヲ遣ッテ居ルト云フ様ナコトデ、全ク機密ノ用ヲナサヌノミナラズ帝國人民ハ之ガタメニ損シ僅ニ二二當局者ガ詔ラフト云フコトガアル、外國人ノ如キハ契約ガアッテモ其契約ガ漸次消ヘテ年限モ切レルト云フモノモアリマスカラソレ等ヲ減ジタノデアリマスカラソレ等ヲ減ジタノデアリマスカラ、第一期議會以來ノ方針ニ依ッテ當局者及豫算委員會ニ於テハ公使館ノアル倫敦ト朝鮮京城ノ如キ公使館ノアル所ニハ此特別ニ領事館ヲ置クニ及バヌト云フ方針ヲ取ッテ、英吉利ガ我東京ニ公使館ヲ置ケバ其内ニ領事館モ一寸片隅ニ置クガ如キコトヲナシテ居ル、ソレハホン一側デスカ、何モ英吉利ノ例ニ習フト云フノデハナイガ、事ノ實際ヲ見ルニ公使館ガ備ッテ居レバ領事館ハソレト合併シテ一向差支ナイト云フノガ第一期以來ノ方針デアアルカラ、其後モ段々調ベテ見ルニ其通リニ差支ナイト云フ意見ヲ確ト信ジマシタカラ、ソレヲ削リマシタノガ重ナル原因デゴザイマス、外務省ニハ凡ソツレ丈デアリマス

○平林九兵衛君(十八番) 尾崎君ニ質問ヲ……
○議長(星亨君) 尾崎君ニ質問デスカ
○平林九兵衛君(十八番) ヘイ左様デス、第一款第一項ノ俸給及諸給デゴザイマスガ、是ハ一萬九千八百八十圓ノ減額デアリマスガ、此減シ方ハ人デ減ジテアリマスガ、或ハ全ク俸給デ……金デ減ジタノデアリマスガ

○尾崎行雄君(百五十二番) 本省ノ方デアリマスガ

○平林九兵衛君(十八番) 左様
○尾崎行雄君(百五十二番) 本省ノ俸給ヲ減シタノハ人ト給料ト兩方合シテ減テ居リマス、人ノ數ノ多ウ過ギルトカ若クハ定員ガアルガ現在ハ居ナイト云フガ如キモノモ斟酌シテ人ノ數モ減ッテ居リマス

○平林九兵衛君(十八番) 官制ニ極ッテ居ルハ人モ矢張遣ッテデスカ……
○尾崎行雄君(百五十二番) サウデアリマス、現在ソレ程使ッテ居リマセヌモノハ減シマシタ

○平林九兵衛君(十八番) 俸給ニ於テ百二十圓トカ百圓トカ極ッテ居ルモノモ幾ラカ減シタノデアスカ
○尾崎行雄君(百五十二番) ソレモ夫ノ豫算委員會ノ傍聽速記録ニ載セテアルガ如キ目安ニ依ッテ減ジテ參リマシタ

(討論終結ト呼ブ者アリ)
(政府委員外務次官林董君演壇ニ登ル)
○政府委員(林董君) 唯今尾崎君カラ外務省ノ仕事ニ就イテ様々御評言デアリマシタガ詰リ是ハ豫算問題ノ外ノコトデ、我ハ斯ウシヤウト思フガ彼ハ斯ウ思フト云フコトヲ述ベラレタノデアリマスカラ、之ニ就イテハ答辯ニハ及バヌ、總テ仕事ヲナスコトニ就イテ此方ハ斯ウシヤウト言ヘバイヤサウデナイト云フコトハ銘々ノ意見ニアルコトデアリマスカラ、唯外務省ハ今仕來ッテ居ル仕事ヲ宜シト思フテ居ル、公使領事ノ選任ニモ宜シトシテ出シテアリマスカラ是等ハ辭解致シマセヌガ、其豫算ニ關シタコトデ政府ハ旅費ノ項デ布哇ニ人ヲ出サヌトカ支那ニモ出サヌト仰セラレタガ、昨年モ布哇ニ調ニ出シタ支那ニモ出シタ

(佐々木善右衛門君演壇ニ登ル)
○佐々木善右衛門君(二百八十一番) 諸君、私ハ此査定案ニ反對デゴザイマス、先刻尾崎君ハ色々此外務省ノ第一款及第二款ニ就イテ長ク御講釋ガゴザイマシタガ、其御講釋ハ少シモ取ルニ足ラヌ御講釋デアッテ、御自分ハ極ク宜シト思召スカ知レマセヌガ、私ハ少シモ理ノ積マナイ御意見ト考ヘテ居タカ、仕事ハ少シモ出來ナイ、唯是ノコトヨリシナカッタ、斯様ナモノナラバ實ニ是丈ノ金ヲ宛行フニ足ラヌト云ハレルカラ、最ット削減デモサレルカト思フト手軟カニ遣ッテ置イタ、斯ウ言ハレルノハ尾崎君ハ外務省ガ仕事ヲシタコトヲ御知リナサラヌカラ左様ナコトガ出來テ來ルデアアル、何故ナレバ最前特權規則ト云フモノガ出マシタ、アノ特權規則ト云フモノハ是迄外國人ハ銃獵免許ノ如キハ如何ナル有様デアッタカ、或ハ半期受ケタイ或ハ二箇月間受ケタイ、切賣リヲスル様ナコトガアル、然ルニ今度特權規則ノ發布以來ハ外國人モ日本人ト同様規則デ遣ラセルト云フコトハ外務省ガ働イテ居ル、私ハ外務省ノ辯護人デハナイガ仕事ヲシタコトヲ知ラヌシテ外務省ハ役ニ立タヌト云フコトハ……、私ハ政費ノ節減ト云フコトハ宜シデカドモ目度ガ立ッテ是ハ是丈デハ……、往ク、左モナケレバ往カヌト云フ理窟カラシテ此査定案ヲ豫算委員會諸君ガナサツタノハ私ハ輕躁ナ御調ト考ヘル、又尾崎君ノ言ハル、ニハ外國ニ遣ル公使ヲ選ブニハ或ハ此役人ノ古手、國事犯罪人ト云フ者ヲ出スノハ日本ノ耻ト云ハレルガサウ云フ人間ハ誰ガ選ブ失張本院

カラ議長トシテ持上ダタ人間デアル、私ハサウ云フ人間ハ適當ノ人間ダト思フ、或ハ改進黨ノ人デ無カタカラ御不滿カモ知レナイガ是ハ改進黨ト自由ト……、斯ノ如キコトヲ以テ豫算案ヲ無闇ニ議スト云フコトハ到底所謂突飛的ノ修正説デ、私ハ此案ニハ絶對的ニ反對ヲ致シマス

○江原素六君(三百番) 唯今取急イデ委員會ガアリマスガ議長ノ許可ヲ受ケテ……

○議長(星亨君) ドウデス、諸君ニ御諮リ申シマスガ、別ニ御異議ガナケレバ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス——、第一款ニ就イテ討論ハ盡キタ様ニ思ヒマスカラ是ヨリ決ヲ採リマセウ、第一項俸給及諸給是ハ修正案即チ委員會ニ於テ修正シテゴザイマスガ決ヲ採リマス、此委員會ノ修正ニ同意ノ方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正案通りニ極マリマシタ——、第二項モ尙ホ委員會ニ於テ修正ガゴザイマスガ御議論モナケレバ修正通りニ極メマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 多數ガ異論ナイト認メマス、依ッテ修正通りニ極マリマシタ——、第三項是モ矢張委員會ニ於テ修正ガゴザイマス、是モ委員會ノ修正ニ於テ異議ガナケレバ此通り極メマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 多數ガ異議ナイト認メマスカラ即チ委員會ノ修正通りニ極マリマシタ——、第四項是モ委員會ノ修正ガゴザイマス、如何デス議論ガアリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ修正通りニ極マリマシタ——、第五項是モ修正ガゴザイマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 異議ガゴザリマセヌナラバ修正通りニ極マリマシタ——、第六項別ニ是ハ原案ニ修正ガゴザリマセヌ、異議ガナケレバ原案通りニ極メタモノト認メマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニ極マリマシタ、是ヨリ本ニ歸ッテ第一款ノ總計ニ就イテ矢張修正ガゴザイマスカラ決ヲ採リマス、是ハ總額デゴザイマスカラ決ヲ採ル方ガ宜イト思ヒマス、即チ起立ニ於テ決ヲ採ル、修正ニ賛成ノ方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正ニ極マリマシタ——、是ヨリ

第二款ニ移リマス朗讀ヲ……

(町田書記官朗讀)

第二款 在外公館 金五十五萬七千五百〇四圓六十八錢八厘

第一項 俸給及諸給 金三十四萬六千九百九十五圓七十六錢四厘

第二項 修繕費 金六千八百九十一圓

衆議院議事速記第十九號

明治二十五年十二月二十二日

豫算案甲號歲出經常部 外務省所管

第三項 裁判及囚徒費 金千二百二十二圓十八錢四厘

第四項 朝鮮國居留地取締費 金一萬五千八百五十七圓三十六錢

第五項 地所家屋賃料 金三萬五千四百三十四圓

第六項 旅費 金三萬二千三百七十八圓七十錢

第七項 雜給 金一萬二千二百圓

第八項 應費 金四萬五千六百七十七圓

第九項 宴會費 金七千四百圓

第十項 外國留學生費 金一萬九百六十五圓七十六錢

第十一項 在外國植民貸與金 金百九十一圓

第十二項 受繼電信料 金千八百九十九圓八十二錢

第十三項 墓地管理費 金二百圓

第十四項 機密費 金四萬圓

第十五項 備外國人諸給 金千三百五十二圓十錢

○議長(星亨君) 三十四番何カ……

○大坪利晉君(二十四番) モウ少シ經テマシテカラ

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 政府委員ニ御質問シタイコトガゴザリマス、此各國ニ領事或ハ公使ト云フ者ヲ置キマスガ、伊國ノみらん府佛國ノリを

んと云フ様ナ所ニハ領事トカ公使ト云フ様ナ者ガ有リマス、又此兩所ニ無ケレバ伊國ハ何ト云フ所ニ公使ナリ領事ナリヲ置イテ居ルカト云フコトト承リタイ

○政府委員(林董君) 能ク分リマセヌ、各國ノ領事館ノアル所デスカ

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 各國ヲ承ハルノデハナイ、伊太利ソレカラ佛蘭西デス、此二國ノ中ニ伊太利ノみらん府佛蘭西ノリをんと云フ所ニハ領事館ナリ或ハ公使館ナリ置イテアルカト云フノデス

○政府委員(林董君) 領事館丈御尋デスカ、公使館モ共ニ御尋デスカ

○議長(星亨君) みらん府トリをんニ領事カ何カ置イテアルカト云フノデス

○政府委員(林董君) りをんニハ領事館ガ置イテアルマス、みらんニハ是ハ名譽領事官ガ置イテゴザリマス、名譽領事官ト云フ者ハ伊太利人ノ身分アリ

且ッ日本ニ緣故アルハ……

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 伊太利ノ人ヲ頼ンデ置クト云フノデスカ

○政府委員(林董君) サウデス

○色川三郎兵衛君(百八十一番) ソレデ是等ノ領事館ニハ或ハ電信料ダトカ或ハ郵便料ダトカ云フ様ナモノヲ總テ費用ヲ置イテアルデスカ

○政府委員(林董君) イ、ヘ是等ノ領事館ハ額ニ多少ハ有リマスケレドモ歳費ヲ與ヘテアリマス、多イ所ハ六百圓少ナイ所ハ二百圓位與ヘテアリマス、

千二百圓位與ヘタ所モアリマス

○色川三郎兵衛君(百八十一番) ソレデ領事ノ務メル所ハ或ハ商業上ニ就イテ外國ノ狀況ヲ日本ニ時々通信スルコトニ成ッテ居ルデスカ

○政府委員(林董君) サウデス、時々官報デ御覽ニナルノガ領事通信デス

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 之ヲ聽キマススト云フモノハ、我々ハ聞キマスルノニ此生絲デス近年稀ナル非常ナ高價ヲ現ハレテ、尤モ此生絲ニ就イテハリをん或ハ伊太利ノみらん邊リニハ大關係ヲ有ッテ居ル、然ルニ此領事ガアチラニ在ッテ、アチラノ蠶絲ノ豐凶或ハ生絲ノ實況ナドヲ本國ニ通報セヌガタ

メニ、我日本ノ生絲商ハ非常ノ損害ヲ今年被ッテ居ルコト云フコトヲ聞イテ居ル、尤モ我ハ考ヘルノ領事ナドハ其邊ニ注意シテ、又生絲ノ如キハ我國輸出物ノ最モ多イモノ多額ヲ占メテ居ルモノデアレバ、是等ニ就イテハ餘程注意シテ通信ヲシテ呉レサウナモノデアルト思フノニ、外國ノ商人ガ橫濱ニ早クモ電報ヲ以テ報ジテ生絲ノ安イ中ニドノノ買占メテ、殆ド我日本カラ輸出スル三分ノ一ハ前ノ安イノ代價占メテ、漸ク領事カラ二週間モ後レテ通報ガアツテ始メテ橫濱ニ生絲ノ直ヲ高メタト云フコトヲ聞イテ居ル、是等ノコトニ就イテハ或ハ電信料ガ不足ダトカ、郵便デ使フ金ガ少ナイトカ云フ様ナタメニスルノカ、或ハ唯領事公使ガ緩慢ニ少シモウナコトニ注意ヲセヌガタメニスルノ如キ我國ノ商業ニ損害ヲ掛ケタノデアラウカト云フ疑ガアル、是等ニ就イテ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(林董君) サウスルト領事ガ懶ケテ居ルカ或ハ勉強シテ居ルカト云フコトノ御尋デスカ

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 先ヅ一ツハ其邊モアリマス

○政府委員(林董君) ツレヲ私ハ此處デ御答スルコトハ出來マセヌ

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 電信料ガ不足ナタメニ通報スルコトガ出來ヌカト云フコトヲ……

○政府委員(林董君) 決シテ此處デ必要ガアツタ時ニ電信料ガ不足スルト云フコトハナイデス、ケレドモ懶ケテ居ルカ勉強シテ居ルカト云フコトハ一寸御答ニ困リマス、勉強シテ居ル積リデ居ルデス

○色川三郎兵衛君(百八十一番) 併シ勉強スルトハ思ハレナイ

○議長(星亨君) 御議論ガナケレバ決ヲ採ル方ニ進ミマス

○大坪利吾君(三十四番) 最前私ガ建議スルト云フハ外デモゴザリマセヌガ、此查定案ト云フモノハ全體自由黨ト改進黨デ查定ヲサレテ極リ切ッテ居ルノデゴザリマスカラ、貴重ノ時間ヲ費サズ致シテ一項ヅ、御採リナサラズ一項ヨリ五項マデ一緒ニ御採リニナル方ガ宜シイト思ヒマス、ツレ丈ヲ建議致シマス

○議長(星亨君) 併シ先ヅ一番……、ニ於テ必要ナルコトデゴザリマスカラ成丈鄭重ニスル方ガ宜シイト考ヘマスカラ、議場ニ於テ多數ガ省略シテ宜シイト云フナラバ格別、サウデナケレバ矢張前例ニ依ッテ或ハ併セベキモノハ併セテ採ル、サウ云フコトニ致シマス積リデアリマス、第一項ノ俸給、第一項ニハ委員會ニ於テ修正說ガゴザリマス、決ヲ採リマセウ、第一項ノ委員會ノ修正說ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ委員會ノ修正ノ如ク極リマシタテモ修正ガゴザリマセヌシ、又此議場ニ於テモ修正ガ出テ居リマセヌカラ、原案通り御議論ナイモノト認メテ宜シウゴザリマスカ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り可決致シマシタ、第六項ハ委員會ニ於テ修正ガゴザリマス、第六項ハ修正ノ通りデ御異議ガゴザリマスカ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ガ修正通りデ異議ナシト云フコトニ決シマシタ

第七項ニモ矢張修正ガゴザリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 第七項モ修正ノ通りデアリマスナラバ、即チ多數ガ修正ノ通りデ異議ナシト云フコトニ極マリマシタ、第八項モ修正ガゴザリマス

(修正通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ第八項モ多數ニ依ッテ修正通り極リマシタ、第九項ハ原案ノ儘デ別ニ修正モゴザリマセヌ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 九項ハ、原案通り異議ナシト云フコトニ極リマシタ、第十項ニハ修正ガゴザリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正ノ通り極リマシタト云フコトニ定メテ、宜シウゴザリマスカ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

第十一項ヨリ第十三項迄決ヲ採リマス、是ハ別ニ原案ニ修正モ出テ居リマセヌ、原案ニ對スル修正モ無イ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ異議ナシトシテ原案通り極リマシタ、第十四項ニ修正ガゴザリマス

(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正通りニ極ッタト致シマス、第十五項是ニハ別ニ原案ニ對スル修正ガアリマセヌ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシトシテ極リマシタ、是ヨリ戻ッテ第二款ノ全體總額ニ對シテ決ヲ取リマス、即チ之ニ修正ニナッテ居リマス、之ニ對シテハ起立ニ依ッテ極メヤウト考ヘル、即チ第二款ノ全體ノコトニ修正ガゴザリマスカラ、修正說ニ賛成ノ御方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正ノ通り極リマシタ、
ツレカラシテ外務省ノ所管合計金幾ラト云フノハ、矢張是ハ修正ニナッテ居リマスガ、是ハ總計ヲ合シタモノダカラ即チ修正通りニ可決致シタモノト認メマス、是ヨリ内務省所管ニ移リマス、第一款朗讀

(町田書記官朗讀)

第一款 神宮費 金二萬七千百十三圓

第二款 神宮費 金二萬七千百十三圓

第三款 朗讀

(町田書記官朗讀)

第二款 内務本省 金二十萬九千八百四十九圓七十九錢一厘

第一款 俸給及諸給 金十八萬三千五百八十錢五厘

第二款 阿片費 金一萬圓

第三款 修繕費 金四千七百六十二圓

第四項 旅費 金二萬四千三百二十八圓四十四錢

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第四項 旅費

第五項 雜給 金二千六百三十三圓十二錢五厘

第六項 廳費 金五萬百三十二圓九十二錢一厘

第七項 古社寺保存費 金一萬圓

第八項 學生費 金二千二百六十七圓五十錢

○議長(星亨君) 二百五十六番、貴方説明ナサリマス、此間ダ多少論辯ヲ費シテ置キマシタ、ソレデ時間ヲ省キマス、メニ質問ニ應ジテ御答ヲ致シマス

○倉田準五郎君(百八十九番) 一寸私ハ主査ニ代ッテ述ベヤウト思ヒマス

○議長(星亨君) 質問デスカ

○倉田準五郎君(百八十九番) 主査ニ代ッテ述ベマス

○倉田準五郎君(百八十九番) ヨシ給ヘ満場異議ナシダト呼ブ

○倉田準五郎君(百八十九番) 異議ナシナラバ扣ヘルガ、次官ノ演説ヲ聽イテソレカラ述ベマス

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 諸君、此内務省所管ノ經費ニ附キマシテ此殺滅ヲ見ルニ、大凡一省ニシテ九十有餘萬圓ノ減額ト認メラレル譯デアリマス、然ルニ此内治ノ事ハ今經綸ノ上ニ於キマシテ、此ノ如キドウモ急激ナル減額ニ相成リマシテハ、誠ニ行政機關ヲ滑カニセザルノミナラズ、今行ッテ居ル所ノ各事業ニ對シテモ大ニドウモ却ッテ退却ヲ來スノ恐ガアルト考ヘマス、右ニ就イテハ諸君ニ於テ考慮セラレマシテ、此ノ如キ過激ナル減額ハ無カラシムコトヲ希望致シマス、此款項ニ附キマシテハ過日大藏大臣ヨリ、ソレノ辯明ガセラレタ事モアリマスガ、又本省ニ對シテ其減額シ能ハザル理由ヲ聊カ述ベマシテ諸君ノ清聽ニ達シタト思ヒマス、第一俸給及諸給ニ於キマシテ餘程減ジテアリマスノデアリマスガ、御承知ノ通り此諸給ニ於キマシテハ、俸給諸給ニ於キマシテハ第一北海道ノ事業等ニ附キマシテハ、今日迄ノ所ハ未ダ以テ十分ナ監督モ居イテ居ルトハ申サレヌ場合モゴザイマシテ、ソレガタメニ書記官等モ増員致シテソレノ監督ノ途ヲ嚴ニセナケレバナリマセヌ、又判任俸給ニ至リマシテモ御承知ノ通り三十圓ノ平均ニ相成ッテ居ル譯、之ヲ以テ精々事務ヲ勉勵シ其上ニ又此判任俸給ノ内ヲ以テ雇人等モ使ヒマシテ、始テ事務ヲシテ完全ナラシメル見込デ、前々年度等カラ比較致シマスルト判任俸給ニ於テハ、一萬餘圓ノ減額ニ相成ッテ居リマス、其他俸給諸給ノ内ニ於テハ追々年數ガ立テバ、増俸モ致サナケレバナリマセヌ、又勉勵賞與等ニ就イテモ捨置カレヌ場合モアリマス、故ニ俸給諸給ノ減額此ノ如キニ至ッテハ大ニ差支ヲ生ジマス、此修繕費ノ如キモ已ニ内務本省ニ於テ六千餘坪ノ建築物デアリ、之ニ就イテモ亦當然ノ修繕ヲ加ヘナケレバナラヌコトモアリマス、旅費ノ如キニ至リマシテハ、土木會ヲ開クコトニ成ッテ各地ヨリソレノ出張ニ相成ル費用等モ少カラヌコトデアリマス、是モ亦此ノ如ク減額ニ相成リマシテハ實際行ハレ難キ場合ガアルト考ヘマス、又過刻モ申上ゲマス、北海道ノ事務監督ニ附キマシテハ、屢派遣モ致サナケレバナラヌ積リデアリマス、又目下御承知ノ如ク府縣制其他或ハ郡制及市制等ノ、ソレノ改正法案等モ御提出ニ相成ッテ居ル場合デアリ、是モ實施以來日未ダ淺ク實地ノ景況如何ニ相成ッテ居ルカ、未ダ之ヲ調査シ能ハザル場合モアリマス、是等ニ就イテハ内務大臣ハ勿論本省ニ於テソレノ時機ヲ見テ

出張ヲ致シテ、ソレノ其成績ニ依ッテ考案スル所モアリマス、故ニ四千圓ト云フ増給ヲ要スル場合デアル、其他此雜給ニ至リマシテハ最モ此削減ガ多イヤウニ思ヒマス、此馬匹廢止等ノコトモアリマス、實ハ是ハソレノ馬車或ハ乘馬ヲ置キマシテ、内務省ハ最モ或ル場合ニ於テハ急激ニソレノ人ヲ用ヒナケレバナラヌコトガアル、其時ニ之ガナクシテ常ニ人力車等ヲ備置クコトニナッテハ、費用ハ大變増ストモ減額スル見込ハ相立タヌ譯デアリマス、是故ニ雜給中ニ於キマシテハ、斯様ナル減額ニナリマシテハ大ニ差支ヘマス、此醫術試驗或ハ藥劑師試驗等モ一年ニ此試驗ガ重ナッテ來ル場合デアル、シテ見レバ之ニ對スル費用モ實ニ甚ダ多數ニナリマス、又土木會ニ對シテ此雜給ノ所ニ今迄ニナイ所ノ費用ヲ加ヘナケレバナラヌ譯デアリマス、又廳費ニ至リマシテモ同ジク唯今申ス醫術或ハ藥劑師ノ試驗ニ就キマシテモソレノ費用モ要リマス、又病人手當等モ受驗人ノ多クナルニ從ッテ多數ヲ要スル譯デアリマス、旁々此唯今ノ第二款ニ於キマシテ、斯ノ如キノ減額デハ甚ダ差支ヘマス、篤トドウゾ御深慮ノ上斯ノ如キ減額ナカラヌコトヲ……

○齋藤圭次君(二百二十八番) 一寸内務次官ニ質問致シマス、唯今修繕費ヲ大變ニ減ラサレテ困ルト云フ御話デゴザイマシタガ、僅カ三十六圓ノ減額デアルガ、ドレ程内務省ハ御困リデアリマスカ

(高梨哲四郎君、三十八圓大困ルト呼ブ)

○政府委員(渡邊千秋君) 修繕費ニ於テハ大變トハ申シマセヌ

○議長(星亨君) 分リマシタカ

○齋藤圭次君(二百二十八番) 分リマセヌガ宜ウゴザイマス

○議長(星亨君) 是ヨリ決ッテ採リマセウ、第一項ハ原案ニ別ニ修正ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り可決致シマス、デ第一款ニ掛リマスガ、是ハ同ジ事ガ書イテアルノデゴザイマス、即チ原案通り極メマス

是ヨリ第二款ノ第一項、是ニハ修正説ニ……、修正ガアリマス(修正通りト呼ブ者アリ) 決ッテ採リマセウ、此原案ニ賛成ノ御方ハ起立ナス……、原案デハゴザイマセヌ、是ハ間違デアリマス、所謂修正案ニ賛成ノ御方ハ起立ナス……トサイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正案通りニ決シマス、第二項別ニ修正説ガアリマセヌ、原案通り異議ガゴザイマセヌナラ、原案通り可決致シタモノト認メマス

(原案通りト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 第二項ニハ修正ガアリマスト呼ブ者アリ、……然ラバ原案ノ通り可決致シマシタ、第二項ニハ修正説ガアル

(修正通りト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正通りニ極リマシタ、——第四項ニモ修正ガゴザイマス

(ソレモ異議ナシ修正案賛成ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ第四項モ多數ニ依ッテ修正通りニ極リマシタ、第五項矢張り修正ガアリマス

(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ五項モ多數ニ依ッテ修正通りニ極リマシタ、第六項矢張り修正ガアリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ六項モ修正通り極リマシタ、第七項第八項ト決ヲ採リマセウ、是ハ別ニ兩項トモ別ニ修正ガアリマセヌ

(原案ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシトシテ可決致シマシタ、是ヨリ二款ノ合計ノ所ニ戻ッテ、決ヲ採リマス

○松田源五郎君(百二十七番) 合計ハ決ヲ御採リニナラヌデモ宜シト思ヒマス、項ノ結果デゴザイマスカラ

○議長(星亨君) 左様、今迄ノ例ニ依ッテ決ヲ採ッテ居リマス

○松田源五郎君(百二十七番) 若シ決ヲ採ッテ原案ニシタイト云フ様ナ不都合ハ生ジマセヌカ

○議長(星亨君) サウ云フコトハ議會ニハ先ツナイ

○松田源五郎君(百二十七番) ナイト言ヘヌ、決ノ都合ニ依ッテハ……

○議長(星亨君) サウ云フ様ナコトガアレバ益ヲ採ラネバナラヌ、依ッテ此第二款ノ總計モ修正通りニシテ、ソレニ賛成ノ御方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通りニ極リマシタ

○倉田準五郎君(百八十九番) 此間ニ一寸申述べマスルガ、此朗讀ハ御略シニナッタラドウデゴザイマセウ、大抵活版デ御廻シニナッテ正誤モソレノ出テ居リマスガ、随分時間モ掛リマスルカラ御略シニナッテハ如何デゴザイマス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 朗讀ヲ省イテモ宜ウゴザイマス、其所ニ依ッテ朗讀スルト云フコトニ致シマセウ、第二款ヲ會議ニ掛ケマス、一項二項

(異議ナシ、原案賛成ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 兩項トモ別ニ修正ハゴザイマセヌナ、然ラバ一項二項ト云フモノニ對シテ決ヲ採リマスガ、別ニ異議ガゴザイマセヌナラバ原案通り可決致シタモノト認メマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニ可決致シマシタ、第三款ニ戻ッテ即チ是ハ別ニ修正ガゴザイマセヌカラシテ、原案通りニ極リマシタトシテ宜シウゴザイマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り極リマシタ、第四款ヲ會議ニ掛ケマス

(政府委員內務省土木局長工學博士古市公威君演壇ニ登ル)

○政府委員(古市公威君) 豫算ヲ減額サレテハ困ルト云フコトハ、是ハモウ政府委員ノ口癖デアリマスルガ(其通りト呼ブ者アリ笑聲起ル)此監督署ニ就イテハ尙ホ困ル事情ガアリマスルカラ、一言申述べテ置キタイト考ヘル、三

科ノ主査ガ御報道アリマシタ所ニ依リマスルト、一昨々日デアリマシタカ俸給ノ事モ內務省ハ色ニナ場合ガアル、技師ノ俸給ノ如キハ餘程緩カニ致シマシタ斯ウ述ベラレタ、私共ハ如何ニモサウナケレバナラヌダラウト考ヘテ居タ、然ルニ此勘定ヲシテ見ルト全ク其反對ノ様ニ思ハレル、本省ノ……內務本省ト云フ分ノ俸給諸給ノ減額ガ二割六分バカリニナッテ居リマスデ、土木監督署ノハドウデアアルカト云フト、二割八分七厘此中デ非職給ノ如キモノト死亡賜金ト云フ風ナモノヲ除イテ奏判任ノ俸給計リ比較シテ見ルトマダ酷イ、內務本省ノ部ハ矢張り二割六分七厘許リ、土木監督署ノ方ハ三割一分三厘、是ガ所謂技師ノ如キハ緩カニ御査定ニナッタ譯デアリマセウガ、ソレカラ査定ノ方針ト云フモノヲ竊ニ伺ッタコトモアリマスルガ、確カ判任俸給ニ於テハ一人平均二百六十四圓此率デス、此率ヲ普通ノ場合トソレカラ此土木監督署ノ如キ技師ノ人ヲ澤山使フ場合ト同ジニ用フルハ餘程酷イダラウト私ハ考ヘル、即チ是等ハ主査ノ報道サレタ餘程緩カニ勘定シテ戴カナケレバナラヌ所デアラウト思フ、其譯ハ判任俸給デ居ラ……、雇給ヲ支辨スルコトニ成テ居リマス、然ルニ普通ノ官廳ト違ッテ工事ヲ施行シマスル所ハ判任……本官判任ノ割合ニ雇ガ大變多イデス、ソレハドウ云フ譯デアアルカト云フト苟カモ監督署技師トカ若クハ監督署書記トカ云フ者……、名ヲ付ケルト云フトカ應分ノ文筆ガ無ケレバナラヌ、此工事ヲ施行スル者ニハドウモ判任官トスル程ノ人物デモナイ、併シ工事ヲ施行スルニハ大變宜イト云フ人間ガ澤山アリマス、サウ云フ者ヲ澤山使フ理窟ニナッテ居リマス、ソレハ使用上カラ便利ガアル、便利ガアルト云フモノハ此工事ノ伸縮ニ依ッテ或ハ人員ヲ増減シナケレバナラヌ、其時ハ本官ヲ増減スルノト雇ヲ増減スルノトハ餘程難易ガアル、自ラ雇ヲ餘計ニ使フ理窟ニナッテ居リマス、ソレデ現ニ此土木監督署ノ如キハ定員ハ御承知ノ通り技師百人ト書記三十五名ト云フコトデアリマスルガ、實際ドウデアアルカト云フト技師百人ト書記三十五名ト云フコトデアリマスレニ對スル雇ヲ九十六人ト使ッテ居リマス、丁度本官ノ數ノ倍ニ雇ガナリマス、其雇給ト云フモノハ此判任俸給ノ内カラ支辨シテ居ル、ソレデアリマスカラシテほんノ判任官丁度判任官ノ助ヲスル雇ヲ置ク官廳ト同率ヲ以テ、二百六十四圓ナラ二百六十四圓ノ率ヲ以テ限ラレタ餘程苦シイノデス、尤モドウ云フ計算カラ出テ來マシタカ精シイ計算ハ知リマセヌガ、當ニ率ガ低イノミナラズ頭數モ餘程御減ラシニナッタ様ニ見エル、勘定ガドウモ合ハンデスカラシテ、其位ノコトハ知レ切ッテ居ルト云フ御説ナラバ致方ガアリマセヌガ、ドウモ唯今申ス様ナ景況デアリマスカラシテ餘程此技師官……、殆ド土木監督署ト云フモノハ技師官計リト云ッテ宜イ位、技師官ノ俸給ニ就イテ主査ノ述ベラレタ云フモノハ通リ餘程緩カニ御査定ニ相成ッテ然ルベキモノト考ヘテ居ルノニ、實際ハサウ成ッテ居ラヌ様ニ思ハレル、ソレ故此事情ヲ一言述ベマシテ尙ホ御再考ヲ煩シタイト思フノデアリマス、且ツ土木監督署ノ經費ト云フモノガ是迄ドンナ工合ニナッテ居ルカ、漸々減ッテ來ヨル、初メ十九年ニ土木監督署ヲ設ケマシタ時分ニ一年ノ經費ヲ二十萬圓ト積ツタ、是ハ其頃ノ狀況ニ比シテ少シ多ウ過ギタカ知リマセヌガ先ツ土木監督署ノ總體ニ於テ二十萬圓、併シ其翌年ニナッテ十五萬五千圓ニ減シタ、二十年……、十九年ニ翌年二十二年十五萬五千圓、二十三年ニ至ッテ十三萬九千圓、二十四年ガ又九

千圓程減シテ十三萬圓二十四年度デアリマス、二十五年度ハ二十四年度ノ豫算ヲ執行ニナリマシタケレドモ要求致シタ時ニハ十二萬五千六百某ヲ要求

シテ居ル、其二十五年度ニ要求シタヨリハ又幾許カ減シテ本年ハ十二萬四千幾ヲ要求シタ譯デアリマス、ツレヲ今度モ九萬九千圓許リニ減ズル修正案

ガ出テ居ルノデアアル、ドウモ餘程政府ニ於テ節シ得ベキ丈ハ節シテ茲ニ至タノデアアリマス、處ヲ總體ニ於テ二割俸給諸給ニ於テ二割八分ト云フ減額

ヲスルノハ餘リ手酷ト過ギルト考ヘル、一方カラ又言フト土木監督署ノ事業ハドウデアアルカト言フト、之ニ反比例ニ昇リツ、アル景況ナンドデアリマス、

土木監督署ノ仕事ハ是ハ官制御一覽ノ方ハ皆御承知デアリマセウガ、内務省直轄ノ土木工事ヲ施行スルコト、ツレカラ府縣ノ負擔ニ掛ル土木工事ヲ巡視

シテ其利害得失ヲ調査スルコト、此二點デアリマスガ、直轄ノ土木工事ハ何モ其時カラシテ著シク進ムダ、著シク工事ヲ擴張シタト云フコトハ無イニシマ

シタ所ガ、府縣ノ工事ニ關スル仕事ハ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

ハ立入ラナケレバナラヌ仕事ガ年々殖エテ參リマス、改築道路ノ検査、河川ノ改修ニ對スル上下流ノ苦情トカ云フヤウナコトニ、土木監督署ノ技手

○議長(星亨君) 百九十七番デスカ、宜シイ

(工藤行幹君演壇ニ登ル)

○工藤行幹君(百九十七番) 唯今政府委員ノ土木監督ニ困ルト云フコトデゴザリマスカラ、其困ラヌト云フ理由ヲ極ク簡單ニ申シマス、政府委員ハ唯割

合ヲ以テ何所ハ何割此所ハ何割ト云フカラ困ルト云フヤウナコトヲ言フガ、抑、割引算當ガコンナコトヲヤルト云フハ政府ガ間違ヒト思ヒマス、依ッテ

其起ル所ヲ一寸御話ヲ致シマス、譬ヘバ内務本省ノ如キハ上ノ方ガ多ク下ノ方ガ少ナイノデ此割合ガ違ッテ行クノガアリマス、現ニ此等ガ違ッテ來タト云

フモノハ、土木監督署ノ屬官或ハ違ッテ即チ技手ノ如キ者ガ澤山デゴザリマス、之ヲ一箇月三十日ニ積ッテ居タモノヲ、我ハ是ハ俸給例ニモ何ニモアルコ

トデハナイ、之ヲ年ニ二百六十四圓ト云フコトニ積ッテコレデ澤山ダラウ、其

中ニ之ヲ以テ雇リテ使フ杯ト云フコトハ官制ニ定メテアルコトデ、官制ノ人員

以內ノ俸給ノ餘リヲ以テ使フ、是ハ行政官ノ勝手次第デアリマスガ、此等ノ

給料マデ此方デ見込ム道理ハナイ、然ルニ土木監督署ト云フモノハ、技師トカ

或ハ署長トカ云フ者ノ人數ガ少ナイ、サウシテ技手ノ屬官ノ頭ガ多イ、此給

料ヲ二百六十四圓ニ減シタカラ之ヲ一般ノ算盤デ、彈イテ見ルト割合ノ多ク

ナルマデノコトデ、何ニモ土木監督署ノ事業ニ就イテ差支ノナイコトハ

明カナコトデゴザリマス、ケレドモ諸君等モ若シ其割合ハ勘定ニ依ッテ萬一

諸君ハ、其政府委員ノ今ノ説明ノタメニ、原案説明ノタメニ御惑ヒガアッ

テハナラヌト思ヒマスカラ一應申シテ置キマス、全ク此割合ノ多ク減シタノ

ハ屬官ト技手ノ給料ヲ、二百六十四圓ニシタタメニサウ當ルノデゴザリマス

カラ、ドウゾ諸君モ其邊ハ御領承アラシコトヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 質問モ御議論モナケレバ決ヲ採リマセウ、第一項ハ即チ修

正ニナッテ居リマス

(修正通り異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 決ヲ採リマス、修正ニ贊成ノ御方ハ起立ナステ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り 極リマシタ、第二項

第二項第三項ニハ別ニ修正ガゴザリマセヌ、原案通りテ異議ガゴザリマセヌ

カ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニシテ異議ナシトシテ可決致シマス、第四

項ニハ修正ガアリマス

○議長(星亨君) 第四項ハ修正通りデドウデゴザリマスカ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正ノ通りト極リマシタ、第五項修正

ガゴザリマス茲ニハ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 第五項ハ多數ニ依ッテ修正通りニ極リマシタ、第六項修正

ガゴザリマス

(修正通り異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正通りニ極リマシタ、是ヨリ元ニ戻ッ

テ第四款ノ總額ニ就イテ決ヲ採リマス、是ハ起立決ヲ採リマス、即チ修正

ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス依ッテ修正通りニ可決致シマス、ソレヨリ第五款ヲ會議ニ掛ケマス、例ニ依ッテ朗讀ヲ省キマス

○議長(星亨君) 御質問モ説明モ討論モナケレバ、是ヨリ決ヲ採ラウト考ヘマス

○政府委員(渡邊千秋君) 議長

○議長(星亨君) 渡邊君

(政府委員內務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 集治監ノ事ニ就キマシテ一言申述ベキマスガ、此御承知ノ如ク集治監ハ死刑ニ次グノ兇惡ノ者ヲソレノ懲治ヲ致ス所デアリマシテ、誠ニ此職務ニ從事シマス者ハ非常ニ此困難ノコトモアリ、非常ニ注意ヲ畫夜致サナケレバナラヌコトモアリマシテ、之ガタメニ集治監ニ屬スル判任官ノ俸給ハ本省等ト異ナリマシテ、三十五圓ニナツテ居リマス、然ルニ皆現在ハ三十五圓以下ニシマシテ、之ニ雇ヲ加ヘマシテ或ハ下級ノ官吏ヲ使ッテ漸クニシテ此集治監ノ事務ヲ先ツ整理致シテ居ル有様デアリマス、然ルニ此ノ如ク減削ニナリマシテハ(清水文次郎君少シ明カニ遣ルベシト呼ブ)警護上差支ガアラウト考ヘマス

又此難給ニアツテハ、或ハ此教誨師或ハ女監取締等ニ減削ヲ加ヘテアリマスガ、ナカノ此等モドウモ其困難ナ次第デアリマス、地方ノ此看守杯ニアツテハ斯ク當リ前ノ監獄ニ於テモ、八圓位ノ平均ニハナツテ居ル譯デアリマス此難給ニ於テ看守ノ平均ハ八圓六十錢位ニ相成ツテ居リマス、シテ見マサルト或ハ府縣ノ監獄ヨリモマダ集治監ニ在ル看守ノ俸給ガ下ルト云フヤウナコトガアツテハ、權衡ヲ得ナイノミナラズ、警護上戒護上ニ差支ヲ生ジヤウト思ヒマス、唯今此集治監ニ在ル囚徒ノ數ハ三千六百囚ヲ以テ見積ツデアリマス、之ニ五百十人許リノ看守ノ積リニ宛テ、アリマスガ、何分之ガ斯ノ如ク減シマシテハ差支エマスル次第デアリマス、又廳費ニ至ツテハ看守ノ被服其他夜勤ヲ致シマスル賄料各般ノコトガ何分此減削デハ差支ヲ生ジヤウト思ヒマス、篤ト御考慮ヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 是ヨリ決ヲ採リマセウ、第一項ニハ修正ガゴザイマス、第五款ノ第一項ニハ即チ修正ガゴザイマス、修正說ニ賛成ノ方ハ起立ナスツテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第二項ヨリ第五項迄決ヲ採リマス、別ニ二項ヨリ五項迄ニハ修正ガゴザイマセヌデ原案通り

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシトシテ決ヲ採リマス、即チ原案通り可決致シマス——第六項ニ修正ガアリマス

(修正通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正通り極リマシタ——第七項ニハ修正ガゴザイマス

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 第七項モ多數ニ依ッテ修正通り極リマシタ、是ヨリ元ニ返ッテ五款ノ總計ニ就イテ決ヲ採リマス、即チ修正ニ賛成ノ方ハ起立ナスツテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り決シマス——第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○長谷場純孝君(二百三十六番) 素ヨリ豫算會デアリマス、其答辯ノ如何ニ依テ我々ハ大ニ豫算ニ向テ議論ヲ試ル積リデア

○政府委員(渡邊千秋君) 左様ナ關係ガアルナラバ先ツ質問書ヲ先キヘ御差出シニナツタ上デ答ヘマセウ

○立川雲平君(百九十八番) 憲法的ノ動作カコリヤイ
(採決々々ト呼ブ者アリ)

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 此警視廳ノ事ニ就キマシテ一言申述ベマス、此警視廳ノ費用モ大分削減シテゴザイマス、相替ラズ事重複ニ渉ル如クデア

○議長(星亨君) 質問デナケレバ往ケマセヌ、質問デスカ
○橋本久太郎君(百六十一番) 唯今政府委員ノ辯明ニ對シテ……

○議長(星亨君) 質問ヲ求メルト云フノデアリマス
○橋本久太郎君(百六十一番) 私ハ査定ヲシタ一人デア

○議長(星亨君) ツレナラバ通告ノ順序ガアリマス
○橋本久太郎君(百六十一番) 査定ノ精神ヲ述ベルニハ差支ナイト思フ

○議長(星亨君) 貴方ハ主査デハナイデセウ

○橋本久太郎君(百六十一番) 調べタ事柄ニ就イテ政府委員ニ一言シタイ
○議長(星亨君) 述べル必要ガナイ
○長谷川泰君(四十三番) 警視廳ノ事ニ就イテ通告ヲシテ置キマシタカラ御許シヲ願ヒマス

(反對ガナイカラ無用々々ト呼ブ者アリ)

(遺ルベシ遺ルベシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 前ノ方ニ發言ノ通告ガアリマスガ、諸君ハ別ニモウ仰シヤラナケレバ長谷川君ニ許シマスカラ……、然ラバ長谷川君ニ許シマス

(長谷川泰君演壇ニ登ル)

○長谷川泰君(四十三番) 諸君、警視廳ノ俸給ノ所ニ於テ唯今政府委員ハ斯ノ如キ急激ノ減額ヲサレテハ實際警察事務ガ運バヌ様ニ御述ニナツタガ、私ノ見ル所ニ據リマス

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 唯今長谷川君カラ御陳述ニナリマシタガ、東京府下ノ警察署長ヲ判任官ニシテ宜シイト言ハレマスガ

○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ
○長谷場純孝君(二百三十六番) 私ハ勸議ヲ起シマス、唯今内務省ノ次官即チ政府委員ハ私ノ質問ニ對シテ誠ニ驚クベキ答辯ヲナシテ居ル

○議長(星亨君) 分リ切ツタ昨日ノ出來事デア

○議長(星亨君) ツレデス我々ハ疑ヲ懷

○議長(星亨君) 希望シマス

○議長(星亨君) 後ト廻シト云フノハ、何ツ迄ニシマス
○長谷場純孝君(二百二十六番) 自ラ私ノ質問ニ答ガアルノデアラウ、尙ホ答ガナケレバ書面ヲ以テスルケレドモ、私ノ問フタコトニ直グ答辯ガ出來ルデアラウ……
○議長(星亨君) イヤ、答辯ノ有ルナイハ兎モ角後ト云フハ何ツ迄ニスルカ決テ採ルニ困ル

○長谷場純孝君(二百二十六番) 答辯ガアル迄
○尾崎行雄君(百五十二番) 機密費ニ大關係ガアルカラツレ迄ハ出來ヌ、又左様ナ答辯ガ出來ヌ政府委員ハ無用デアアル

○議長(星亨君) 元來、ナンドスガ、此私ノ長谷場君ニ許シタノハ豫算ニ關係ノアル質問ト思ツタカラデアアル、然ルニ政府委員ハ豫算ニ關係ガアルコトナラ、書面ヲ以テスレバ答辯スルト云フガ如ク、四角張ラズニ出來ルコトナラ直ニ答辯ガアツテ宜イ

○政府委員(渡邊千秋君) 長谷場君ノ唯今ノ質問ハ豫算ニ關係ガ……

○議長(星亨君) 關係ガアルト認メマス

○政府委員(渡邊千秋君) 長谷場君ノ質問ハ趣意書ヲ以テ出サレタナラバ……

○橋本久太郎君(百六十一番) 豫算ニ出タ質問ヲ一々書面デシマスカ

○議長(星亨君) ツレハ答ヘナイト云ヘバ、ツレ迄デアアル

○橋本久太郎君(百六十一番) 豫算ニ關係シタモノヲ怪シカラヌ、私ハ長谷場君ニ賛成シマス

○政府委員(渡邊千秋君) 其詳細ノ事ニ至ツテハ趣意書ガ出テカラ答ヲシマスガ、大體ナラ今……

○橋本久太郎君(百六十一番) 豫算ニ起ツタコトヲ皆詳細ノ書面デスルト云フノカ

○政府委員(渡邊千秋君) 大體丈デ宜イト思ヒマス

○議長(星亨君) 御述ニナルコトガ出來タラ御述ニナツテ宜イト思ヒマス

○政府委員(渡邊千秋君) 然ラバ趣意書デ出タ上デ答ヘマス

○中野武營君(二百五十九番) 政府委員ニ私ハ御忠告申シマス、是レシキノ事ヲ御答ガ出來ヌト云フコトハナイカラ、分ツテ居ル丈答ヘテツレデ満足スレバ宜シイ、大體トカ詳細トカハナイカラ、分ツテ居ル丈答ヘテツレデ満足ス

○議長(星亨君) 唯今ノハ動議デスカ何ンデスカ賛成ガアル様デスカ、此答辯ガナイ内ハ議セラレヌト云フコトデアリマスカ

○議長(星亨君) 左様

○大岡育造君(八十四番) 果シテサウデアリマス、議長ノ御誘ヒノ通りノ七日間カ十日間ト日ヲ限ツテスルコトニ假定シテモ、其上ニ答辯ヲシナカッタ矢張議會ハ答辯ヲ得ナイカラト云ツテ議スコトハ出來マイ、然ル場合ニ於テハ政府ガ豫算ヲ不成立ニセシメントスレバ、答辯サヘシナケレバ何時迄モ議スコトガ出來ナクナツテ不成立トナル、豫算委員ガ多人數集ツテ是丈十分調ベラレテ、殆ド無人ノ野ヲ通過スルガ如キ有様デアアルニ、自ラ斯ル障礙ヲ持シ頭ヲ突込デ歩ケヌト云フ様ナコトヲナスハ、近頃以テ奇怪千萬デア

ル、調ガ不都合デアアルナラ其説明ヲ聞イタ上ニ更ニ議論ヲ述ベヤウト思ヒマス、斯ルコトハ全體議院ノ體面ニモ係リマスカラ、體面ヲ保ツタメニ一言駁シテ置キマス
○橋本久太郎君(百六十一番) 大岡君ノ御辯論ニ程コソアルト思フ、此議論中ニ當ツテ疑ガアル所ヲ尋ネテ議スルノハ、是迄ヤツタコトデ有リ來ツタコトデアアル、然ルニ唯今豫算ニ關係アル所ヲ尋ネタラ書面ヲ以テト云フコトデアアル、斯ルコトニ悉ク書面ヲ以テシタラ、豫算ノ議事ハどうイニシテ運ビマス、カ、ツレデ政府ハドウゾヘンナ偏屈ナコトヲ云ハズシテ、茲ニ出ラレテ居ルナラ答ヘラル、丈ハ答ヘラレテ、書面ヲ以テスルト云フヤウナ無駄ナ手數ハ止メテ、議事ノ運ビヲ害スルヤウナコトハナイヤウニト云フニ、政府委員ガ斯ルコトヲ云フノハ我々ニハ其政府委員ノ思想ガ分ラヌト思フ、然ルニ唯今大岡君ハツレニ附イテ辯護スルト云フハ、如何ニモ奇怪千萬ト思フ
○議長(星亨君) 分ツテ居リマスガ、私ガ發議者ニ向ツテ云フノハ決テ採ルニ困ル、何時迄ト云フ日ヲ限ルコトガ出來ルヤ否ヤト云フノデアリマス、日ヲ限ラナケレバ百年デモ二百年デモ(笑聲起ル)何處迄モ待ツテ居ラナケレバナラナイ
○長谷場純孝君(二百二十六番) 唯今ノ言葉ハ議長ニモ似合ハヌ御言葉デアアル、斯ウ云フコトヲ質問シマスナラバ、必ズ直ニ政府ハ答辯スルコトデアアル、道理上必ズセネバナラ直ニ書面迄ノコトデハナイ、又此質問ニ對シテ政府委員ハ其處ニ居ルカラ、直ニ答辯スルコト、信ジテ居ツタ
○議長(星亨君) ツレハ宜シイガ、日ヲ限ルコトガ……
○長谷場純孝君(二百二十六番) ツレデハ是ハ三日間ト云フコトニ……
○議長(星亨君) 三日經ツテ答辯ガナカッタラ、ドウシマスカ
○長谷場純孝君(二百二十六番) 其時ハ又其時相當ナコトヲ致シマス、唯今八十四番ノ如キコトヲ云ハル、ニハ實ニ奇怪ナル……
○議長(星亨君) 此三日間ノ内警視廳
○中野武營君(二百五十九番) 議長カラ政府委員ヘ其處カラ照會ナスツテ貴ヒタイ、明日十二時迄ニ此質問ニ對シテ答辯ガ出來ルカドウカ、其事ヲ……
○議長(星亨君) ツンナコトハ無駄ナコトデ、聽イタ所ガ出來ヌト云ヘバツレ迄
○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ滿場ノ諸君ガ動モスレバ事ヲ求ムルノ甚シキニ至レリト云フコトヲ以テ、唯今ノ動議ニ反對ヲ致シマス、何ゼデアアルカト云フニ、豫戒令ヲ實施シテ其豫戒令ニ就イテ、或ハ正當デアルトカ不正當トカ云フガ如キハ、行政上最モ必要ナルコトデアアルカラ、國務大臣トシテ云ハシメタラ詰リ責任ヲ以テ答フベシト云フ事柄デアアル、過日千島艦ノ事ニ就イテ伊藤次官ガ答ヘタ時ハ諸君ハ如何ニ云ハレタ、大臣ガ答フベキニ政府委員ガ答フルガ如キハ其當ヲ得ナイカラ、議長ニ於テ詳細ニ答フルコトガ六ツカシイトマデ言ツタ位ノ諸君ガ、唯今此席ニ於テ詳細ニ答フルコトガ六ツカシイト言フ政府委員ヲつかまヘテ是非廳カウ、甚シキハ歎願ノ言葉ヲ用ヒ甚シキハ忠告ノ言葉ヲ用ヒテドウカ聽カシテ吳レト云フノハ如何ニモ行政權立法權ノ區別ヲ知ラナイ……、斯ク言ツタラ少シ失禮カモ知ラヌガ、過日以來ノ諸君動モスレバ責任ト云ヒ、過日以來ノ諸君動モスレバ政府委員ノ資格ヲ論ズル所ノ御方ニシテハ如何ニモ奇怪千萬ナコトデアアルト思ヒマスカラ即チ此動議ニ反對ヲ致シマス

○議長(星亨君) 決ヲ採リマス、先決問題トシテ決ヲ採リマス

○立川雲平君(百九十八番) 長谷場君ノ質問ニ對シマシテ一場ノ紛議ガ起リマシタガ、長谷場君ノ質問ハ頗ル有益ナル質問デアアル、若シ警視廳ノ仕業ニ依ッテハ更ニ最ウ少シ甚シキ削減ヲシナケレバナラヌト云フ動議ガ起ルカモ知レナイ、然ルニ是ハ答辯ヲセヨト云フコトノタメニ八十四番ト七十八番ハ議會ノ體面デアアルトカ諸君ハ平生ニ似合ハヌトカ言フガ、私ハ政府委員ハ政府委員ニ似合ハヌノデアアルト考ヘル、故ニ先刻來内務大臣ガ見エテ居ラレタカラ、内務大臣ガ此處ニ出テ來テ立派ニ我ニ満足ヲ與ヘル様ナ答辯ヲシテコソ、所謂元勳政府ノ施政ノ方針ノ目的ニ副フモノデアアル、然ルニ事ノ茲ニ出デスシテ此紛議ヲ起シタ、是ヲ以テ此處賢コシトシテ七十八番ヤ八十四番ハ得タリ賢コシト議論致シマスガ、實ニ彼等コソ却テ奇怪ナ議論ヲ爲シテ議會ノ神聖ヲ汚スノデアアル、此質問ニ對シテ政府ハ十分答辯ヲスルノガ德義上爲スベキ事柄デアアル、女々シク此答辯ヲ道レントスルノハ立憲政治ノ政府委員ト云ハレル者デアアルカ、實ニ私ハ政府委員ノ仕業ニ於テ大ニ不平ヲ唱ヘザルヲ得ヌ

○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ、長谷場君ノハ是ハ答辯ノ來ルマデ延バス、若シ答辯ガ三日マデノ中ニ來レバ其答辯マデ延バシ、三日マデニ來ナケレバ矢張三日ニシテ置ク……

○高田早苗君(二百九十番) 總體デスカ

○議長(星亨君) 六款丈デス、何レ總體ニナル、併ナガラ今ハ六款丈デス、元來政府委員ガ答ヘテ呉レ、バ議論ハナイデスガ

○福田久松君(百八十八番) 是非一言……

○議長(星亨君) モウ決ヲ採ルコトニ極メマシタカラ……

○福田久松君(百八十八番) 決ハ……

○議長(星亨君) 決ヲ採ルコトハ私が遣リ損ナツタ時ニ……

○福田久松君(百八十八番) 決ノコトデハアリマセヌ

○議長(星亨君) ソレハ往ケマセヌ——、即チ長谷場君ノ動議ハ政府委員ガ答辯ヲシナイタメニ答辯ヲスルマデ三日延バス、其答辯ハ三日マデ延バス、ソレデ三日ヨリ早ク來レバ其時マデ、答辯ガ三日マデ來ナケレバ三日マデ起立ナスツテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス依ッテ長谷場君ノ動議ハ否決シマシタ、ソレデ唯私ハ即チ議長トシテ一寸言フコトゴザリマスガ、成ルベク政府委員ハ斯ルコトニ就イテハ、所謂雙方ノ便利ノタメニ成丈ナラバ答ヘテ貰ハナケレバ困ルト云フコトヲ茲ニ言フテ置ク、サウシナケレバ餘程議事上ニ於テ始終差支ガ起ル——、是ヨリ第一項ヨリ決ヲ採リマセウ、第一項ニ修正說ガゴザリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ、第六款ノ第一項ハ修正ニ異議ナクシテ修正ニ賛成ノ方ハ起立ナスツテ下サイ

起立者 多數
○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り極リマシタ——、第二項

第三項ニ對シテ決ヲ採リマセウ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 是ハ修正說ハゴザイマセヌ、原案通り異議ガナケレバ即チ原案ニ異議ナシトシテ可決致シタモノト認メマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ異議ナク可決致シマシタ——、第四項ニハ修正ガゴザイマス

(修正ニ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ニ依ッテ修正通り異議ナシト可決致シマス——、第五項ハ原案通り別ニ修正ガゴザイマセヌ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ第五項ハ原案通り異議ナシト可決致シマス——、第六項修正ガアリマス

(修正通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り可決致シマス——、第七項(修正通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り可決シマス——、八項(修正ニ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り極リマシタ——、是ヨリ六款ノ總計ニ就イテ決ヲ採リマセウ、六款ノ修正即チ修正通りニ就イテ異議ガナケレバ修正ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒタイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り極リマシタ——、第八款ニ移リマス

(政府委員北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル)

テ此目的ヲ達セヌケレバナリマセヌ、若モ目的ヲ達シマセヌ時ニハ實ニ言フ
ベカラザル憂ヲ見ルカモ知マセヌ、委員諸君ニ於キマシテモソレ等ノ所ヲ
深ク御洞察アツテ査定セラレタモノト存ジマス、併シナガラ此事實ニ誘ハレマ
シテ、尙ホ諸君ノ清聴ヲ煩ハセンケレバナラヌコトガゴザリマス、此事實ヲ
述ベマスニ就キマシテハ、未ダ北海道ニ日ガ淺ウアリマスカラ甚ダ不十分デ
アリマス、十分ノ一モ述ベルコトガ出來ヌカモ知レマセヌケレドモ、諸君ニハ
其御積リデ御諒察ヲ請ヒマス、北海道本廳ノ事務ト申シマスルモノハ、全道ノ
拓殖ノコトヲ執リマスノミナラズ、普通ノ行政ニ於キマシテモ之ヲ擔當シテ
居リマスカラ隨分繁劇多忙ノコトデアリマス、加之北海道ハ御承知ノ通り
ニ严寒極マル地デアリマスシ、其上ニ又水陸運輸ノ便ハ十分ニアリマセヌ
カラ隨分物價ナドハ高シ度ニ居リマス、從ツテ萬般ノ事ガ不便利極メテ居リ
マス、故ニ此多額ノ俸給ヲ取リマス者ト、又信徒ガ己レノ宗教ヲ信ズル如ク
ニ北海道ヲ熱心思ヒマス者トヲ除クノ外ハ、小給ヲ以テ務メル人ハ餘程困難
デアリマス、是等ニ就キマシテ少シク其實ヲ述ベンケレバナリマセヌ、然
ルヲ此第八款ニ於キマシテ、一項三項八項九項十項二十項之ニ減セラ
マシタニ金額ハ、七萬六千二百三十三圓十八錢三厘ト云フコトニナツテ居リマス、
前段ニ述ベマシタ様ナ事實デアリマスカラ、此減額ハ何モ關係ヲ持チマシテ
何レノ項ニ於キマシテモ困難ヲ極メマスガ、最モ事實ノ迫ルモノハ難給デア
リマス、此難給ハ戶長巡査備人料此俸給ガ多額デアリマス、難給ハ十四萬
要求額ガ十四萬ノ餘ニナツテ居リマスガ、是ニ減セラレタモノガ一萬二
千三百十六圓九十三錢七厘トナツテ居リマス、此戶長巡査是ナドヲ採リマ
スニ此内地トハ違ヒマシテ、總テ北海道ニ採ル所ノ戶長巡査是ナドヲ採リマ
採用センケレバナリマセヌ、其土地ニ人種ガ乏シウアリマスカラ、據コロナ
ク此内地ノ各府縣カラ之ヲ採ラナケレバナリマセヌ、此严寒ノ地況ヤ物價ハ
高ク萬事不便ナ土地ニ之ヲ採リマスニ決シテ求メテ參ル者ハアリマセヌ、其
困難ハ皆承知シテ居リマスカラ決シテ求メテ參ル者ハアリマセヌ、據コロナ
ク其實ニ依ツテ内地ヨリシテ多分ナ俸給モ與ヘナケレバナリマセヌ、然ル
ニ戶長巡査俸給ニ於テ五千六百餘圓ガ減シテアリマス、備人料ニ於テ六千七
百餘圓ガ減シテアリマス、又此戶長ノ數ハ百十三人デアリマスガ、之ヲ査定
ノ方針ニ依ツテ推及シマスルト、十二圓五十錢ト云フ平均ニ定メテアル様ニ
見エマス、要求ハ十五圓五十錢ニ定メテ要求シテアリマス、此十五圓五十錢
ト云フモノハ内地ノ平均ト竝ベテ見マスルト、或ハ高イカモ知レマセヌケレ
ドモ、是ハ百十三人ノ戶長ガ最高三十圓最低十圓デアリマス、而シテ十五
圓五十錢以上ノ者ハ三十一人十五圓以下ノ者ハ八十二人斯ウ云フ割合ニナ
テ居リマス、十五圓以下ノ者ハ六分ノ七ト云フ様ナ割合ニナツテ居リマス、
總額ノ上ニ附キマシテ三十圓ノ俸給ト云フモノハ、戶長ニ於キマシテハ隨分
多額ノ様ニ思ハレマスケレドモ、是ガ大ニ内地ト趣ノ異ナル所以デアリマシ
テ、此三十圓ノ戶長ト云フ者ハ渡島ノ國ノ奥尻島ノ戶長ガ一人デアリマス、
奥尻島ハ本島ヲ離ル、コトガ七里、冬季ハ交通モ絶エマス、電信モアリマセ
ヌ、故ニ冬季ノ季節ニ於キマシテハ此一人ノ戶長ニ奧尻全島ノ事ハ一任センケ
レバナリマセヌ、故ニ三十圓ノ俸給位ハ與ヘンケレバ其適任ノ者ヲ採ルコト
ハ出來マセヌ、況ヤ奥尻島ハ此ノ如キ離島デ、此冬季ニ至リマスレバ其住
居ヲスル家ハ周圍ハ雪圍ヒニ蔽ハレ室中ハ晝尙ホ暗タデ、又訪フ者ハ漁夫ヨ

リ外ニハアリマセヌ、話シ相手ヲスル友達モアリマセヌ、實ニ不自由ナ有様
デ、其全島ヲ預ツテ能ク處理スル人間ヲ得ヤウト思ヒマスレバ三十圓ノ俸給
ハ決シテ高イモノデハ無イト思ヒマス、之ニ次イデ或ハ利尻禮文千島ノ諸島、
是レ杯ハ又一層困難デアリマス、去リナガラ是ハ事務ガ奥尻島ヨリ遙ニ
又減ズル所ナゾガアリマスカラ、三十圓ノ戶長ト云フモノハ奥尻島ニ限リマ
ス、此ノ如キ有様デアリマスレバドウシマシテモ此内地ト同日ニ視ルコトハ
出來マセヌ、又戶長役場ト云フモノハ是ハ小機關デアアルコト云フ御考ガアルカ
モ知レマセヌ、ケレドモ北海道ハ植民ノ地デアリマスルカラ決シテ戶長役場
ガ小機關デアアリマセヌ、如何トナレバ此北海道ノ植民ノ上ニ就キマシテ人
ヲ集メ村ヲ爲シ郡ヲ爲シ國ヲ爲シ其秩序ヲ立テシムルニハ、直接ニ當ル者ハ
戶長デアリマス、其村ヲシテ文明ノ村ヲラシメ、教育ノ村ヲラシメ、衛生
ノ村ヲラシメ、共有ノ財産ヲ有セシメ、智徳ヲ有セシメ、見ルベキ文明ノ村
トナシ、見ルベキ文明ノ郡トナシ、見ルベキ文明ノ國トナス、其本ハ此小機
關タル戶長ニ直接ニ誘導ヲサセンケレバナリマセヌ、故ニ此北海道植民地ノ
戶長ト云フ者ハ決シテ小機關デアハナシ、之ニ人ヲ得テ十分ナ勤キヲサセ
ンケレバナラヌ、今日迄ハ兎モ角モ將來ニ於テハ是非此戶長ト云フ者ヲ十分ニ勤
カリマセヌ、文明ノ村ヲラシメ文明ノ國ヲラシムル所ノ運用ヲ爲サシメナケレバ
ナリマセヌ、故ニ此戶長役場ノ給料ナドヲ戶長俸給ナドヲ今日減削サレマス
コトハ其機關ノ運用ヲ鈍クシメルヨリ仕方ガアリマセヌ、又巡査ニ於キマシテ
ハ八圓五十錢ト査定セラレタ様ニ見エマスガ、此巡査ノ俸給ハ諸君モ御承知
ノ通り八圓九圓十圓ト成ツテ居リマス、其中等ヲ取ツテ九圓ト定メテ要求シ
テアリマス、此九圓ノ俸給ト云フモノハ各府縣通例ノコトニ成ツテ居リマス、
今度諸君ノ査定セラレタル所ハ此各府縣ノ通例九圓ヨリハ五十錢減セラ
レテ居リマス、一年ニハ六圓ノ一人ニ就イテ減額ニナリマス、是等ハ僅ノ事
ノヤウデアリマスケレドモ、此少給ノ勤務ヲスル者ニ取リマシテハナカ
小額デアアリマセヌ、又警察ノ事ニシマシテモ此植民地ニ於キマシテハ是迄
ハ司法警察ガ專ラニ成ツテ居リマス、ケレドモ此拓植ノ氣運ガ發達スルニ
從ツテ行政ノ警察ト云フモノガツレニ副フテ進ンデ行カンナリマセヌカラ、
其行政ノ機關タル巡査俸給ナドニ内地ニモ及バヌヤウナ小額ニ成リマシテハ
實ニ困難ヲ極メマス、備人料ニ於キマシテモ内地トハ餘程異ナリマシテ戶長
役場筆生ガ百九十八人渡守ガ六十一人ト斯ウ云フヤウナ有様ニ成ツテ居ル、之
ヲ其査定ニ、査定額ハ四萬七千八百六十二圓二錢九厘ト云フコトニ成
テ居リマス、此百九十八人筆生ト六十一人ノ、百九十八人筆生ト六十一人
ノ渡守ヲ合セテ二萬四千七百四十圓ト云フコトニ成リマス、此又其他ニ小使等
ノ常雇ノ者ニ就キマシテ二百二十八箇所役場ガアリマスカラ之ニ配布シテア
リマス、金額ガ多額デアリマスカラ此金額ト此二萬四千七百四十圓ヲ合セマス
ルト四萬三千六百九十九圓九十錢ト云フ總額ニナリマス、此費用ハ年々節約ヲ
努メマシテ茲ニ來ツタモノデアリマスカラ、此上ニ減削ニ成リマシテハ必ズ
差支マス、此査定額ノ四萬七千八百六十二圓二錢九厘ノ内カラ四萬三千六
十九圓九十錢ト、之ヲ引去リマス残り四萬四千四百四十二圓二錢九厘ト云
フコトニナリマス、是ハ備人料ノ内ノ臨時雇ニ充ツベキモ
ノデアリマスカラ、此臨時雇ト云フモノガ既往ニ溯ツテ平均ヲ見マスルト一萬
二千圓以上ノ實費デアリマス、一萬二千圓要リマス所ニ僅々四千四百九十圓

餘ヲ以テ之ヲ支エントシテモ所詮致方ガアリマセヌ、最モ著シキモノヲ見マ
スルト斯ノ如キモノデアリマスルガ、其他ニ於テモ度量衡檢定費ハ法律ノ結
果ニナリマシテ實ニ必要デアリマス、又機密費ハ人口ノ増加ニ伴フテ無産不
逞ノ徒ガ年々増シマスルカラ警察探偵ノ費用モ從ツテ増加シマス、北海道ニ於
キマシテハ地方稅支辨杯ト云フコトハアリマセヌカラ、此要求額ニ依ツテ支出
ヲシマセンケレバ必ズ差支ヲ生ジマス、實ニ此唯今述ベマス所ノモノハ丁度
府縣會ニ番外ガアツテ説明ヲスル様ナ事柄デアリマスルケレドモ、是ガ北海
道ノ事實止ムヲ得ヌ次第デアリマスルカラ、諸君ニ於キマシテモ能ク此事實
ヲ取ツテ宜シク御協賛アラント望ミマス

(倉田準五郎君演壇ニ登ル)

○倉田準五郎君(百八十九番) 唯今ノ議場ノ全體ヲ見マスルノニ反對モナイ
様デゴザイマシテ、私が演壇ニ上ルト又長イコトヲ言フカト思フテ御退屈ヲ
先キニ爲サル方モアラウカト存ジマスルガ、私ハ極ク必要ナコトヲ短簡ニ申
述ベテ壇ヲ降ラウト思ヒマスカラ暫クノ間ドウカ……、今政府委員ノ北海道
長官ハ餘程御丁寧ニ辯ゼラレマシタガ、之ニ對シテ一々私が辯明スルト長ク
カリマスカラ其一二丈ヲ辯ジテ置キマセウト思フ、大體北海道長官ノ今政府
委員ハ北海道ノ今日大切ノコトヲ縷々ト述ベラレマシタガ、私共ガ豫算委員
會ニ於テ北海道ノ事ヲ調査スルニハ一層注意ヲシテ、廳費ナリ雜給ナリハ他
ニ較ベテ見ルト歩合ガ餘程少ナク減ジテ居ル譯デアアル、ソレニ斯様ナ御不足
ガアツテハ甚ダ私ハ不満足ニ存ジマス、併ナガラ其中デ少シ感心シタノハ雜給
デアアル、雜給ノ中デカラ戸長ノ給料ヲ何ンボ減ラサレデハ困ルトカ何トカ云
フ御辯明ガアツタガ、我々ガ減ジタコトニ就イテ一言モ御不足ガ無カッタハ何
カト云フニ、アノ中ニハ北海道廳長官ノ交際手當ガ千圓デアアル、ソレヲ削ツテ置
イタノヲ何トモ言ハレマセヌソハソレデ宜イモノト御信ジニナツタモト存
ジマス、ソレデ他ノ事ハ宜シウゴザイマスルガ此度量衡檢定費デアアル、度量衡
檢査費ハ御承知ノ通りニ一項ヲ九デ割除シテアル、或ハ二十五年度ノ追加豫
算ヲ議シマシタ時ノ様ニ北海道丈ハ或ハ復活スルト云フ御考ノアル方ガアル
カモ知レヌ、假令本會ニ於テハ無クトモ、貴族院ニ於テ如何ナル感シヲ以テ復
活セラレルカモ知レマセヌカラ、此事ニ就イテ我々ガ査定ヲシテ割除シタコ
トヲ一應申述ベテ置キマス、是ハ先達テ太田君ノ質問ニ對シテ大體ハ申述ベ
テ置キマシタガ、元來之ヲ削ツタノニハ二ツノ理由ガアツテ唯費用ヲ減ズルト
云フ計リデハナイノデ、第一ニ之ヲ殘シタノハ二十五年度追加豫算ノ時ニ他
ノ豫算委員カラ申述ベマシタ通りニ、元來此事ヲ一項ニ置クノハ豫算編制法
ニ背クノデアアル、假令此費用ト云フモノガ必要デアツテモコソナ編制ヲシテ
ハ往カナイ、假令費用ガ要ツテモ要ナラバ俸給ハ俸給ノ中廳費ハ廳費ノ中ニ
組込デスベキモノデ、是ハ一項ヲ設ケル譯ノモノデハナイ、何ゼカト云フ
ト今原案ニ成ツテ居ル如キ編制法デアルト、俸給モ其中ノ或ル一目ニ成ツテ
雜給モ矢張御承知ノ通り目ニ成ツテ居ル、スルト俸給目目ニ成ツテ居ルカラ目
ノ流用ハ隨意ニ出來ルカラシテとんだ結果ヲ生ズルコトガアル、コンナモ
ノデハ無イカラシテ總令必要デアツテモ斯ウ云フ編制法デナクシテ、ソレ
ノ正當科目ニ入ルベキモノデアルト云フ方デ、第一ニハ費用ノ必要ト否トヲ
問ハズ割除スル意見ヲ以テ割除シタノデアアル、處ガ政府委員ノ大藏次官ガ言
ハレタニハ事ノ初メデアアルカラ斯様ニスルト云フコトデアアル、事ノ初メダト

云フコトハ何處ニモ法律ニナイコトダカラ、斯様ナコトニハ一向私共ハ感服
ヲ致シマセヌ、第一ニハサウ云フ譯デ割除シタ譯デアアルカラシテ、若モ此費
用ガ必要デアルト云フコトナラバ、ドウゾ是ガ豫算編制法ニ背クカ背カヌカ
ト云フ議論ヲ第一ニナサツテ、背クモノデアルト見タナラバ他ニ増スコトニ致
シタイガ、此議場ニ於テハ再ビ議論モ起リマスマイガ、他日貴族院ニ於テ審
議ノ時ノ御參考ニモナラウカト思フテ之ヲ一言致シテ置キマス

○議長(星亨君) モウ議論ガナケレバ決ヲ採リマセウ、第一項ノ決ヲ採リマ
ス、修正ガゴザイマス

(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 第一項ハ豫算委員ニ於テ修正ガゴザイマスガ、修正ノ通り
ニ就イテ異議ナシ即チ修正ニ贊成スル方ハ起立ナスツテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ツテ修正ノ通りニ極リマシタ、第二項
是ハ別ニ修正モアリマセヌデアラヌト通リヲ以テ……

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニ異議ナシト極マリマシタ、第三項是ハ豫
算委員デハ割除ニ成ツテ居ル

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ三項ノ決ヲ採リマス、是ハ全體決ヲ採ルニ就イテ原
案ニ就イテ決ヲ採ルデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ一寸是ハ採ツテ
置キマセウ、原案ニ贊成ト云フコトニナリマスアレバ……、原案ガ少數ナレバ
割除ニナリマス、原案ガ多數ナラバ生キルノデアリマス、依ツテ原案ノ決ヲ
採リマス、原案ニ贊成ノ御方ハ起立ナスツテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ツテ割除ニナリマシタ、第四項ヨリ七
項マデノ決ヲ採リマス、別ニ修正ガゴザイマセヌ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案ノ通り異議ナシト決シマシタ、第八項修正ガア
リマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通りニ極リマシタ、第九項——第九
項ハ修正ガアリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ、多數ヲ以テ修正通りト決シマス

○議長(星亨君) 十項ヨリ十五項迄ノ決ヲ採リマス、是ハ別ニ修正モゴザリ
マセヌ

(原案ニ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシトシマセウ、——第十六項ノ決ヲ
採リマセウ、修正ガアリマス

(修正ニ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 多數ヲ以テ修正通りニ極リマス、——第十七項ヨリ十九項
迄ノ決ヲ採リマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシト極リマシタ——二十項ニ修正ガ
アリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシト極リマシタ——二十項ニ修正ガ
アリマス

アリマス

(修正ニ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ修正通りニ極リマシタ、是ヨリ八款ノ總計ニ就イテ決ヲ採リマス、即チ修正ニナッテ居リマス、修正ニ賛成ノ御方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正ニ極リマシタ——第九款……

○議長(星亨君) 多敷ト認メマス、依ッテ修正ニ極リマシタ——第九款……

○議長(星亨君) ナンデス

○長谷川泰君(四十二番) 第九款ノ第一項札幌農學校ノ事ニ就イテ一寸政府委員ニ御尋致シタイ、短簡デゴザリマス(無用々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 質問デスカ

(此時田中正造君質問ヲ無用ト云フ奴ガアルカト呼ブ)

(無用々々ノ聲起ル)

○長谷川泰君(四十二番) 聴ケッ

○議長(星亨君) 御問ナスッテ宜シ

○長谷川泰君(四十二番) 本員ノ御尋申スノハ別デハゴザリマセヌ札幌農學校ニ就イテアリマス、先達デモ御尋致シマシタガ、一體札幌農學校デ屯田兵士竝ニ下士ヲ教授ナサルハ如何ナル譯デアリマセウカ、先達デ本員ガ一寸御尋申シタ所ガ政府委員ハ暖昧ノ御答辯デアッタガ、札幌農學校ノ官制ハ明治二十四年七月勅令第四百四十二號ヲ以テ官制改革ニナッタ、其第一條第二項ニ

本校ハ當分生徒中ヨリ屯田兵士官出身志願者ヲ撰ヒ屯田兵士官ニ要スル軍事上ノ學術技藝ヲ教授シ又屯田兵豫備下士ニ屯田兵豫備將校ニ要スル軍事上ノ學術技藝ヲ教授ス

トアル、一體屯田兵ト云フノハ何ンデアリマスカ、北海道廳長官ノ所管デハナイ、陸軍大臣ノ所管デアアル、農學校ナルモノヲ半バ屯田兵士官學校ニシテ、即チ陸軍省御用ヲ相勤メルハ如何ナル譯デアリマスカ、農學校ノ用ハ半分シカナサナイ、二萬何千圓ノ金ヲ半分ハ陸軍省ノ用ニ半分ハ即チ農學校ノ用ニ、即チ北海道廳ノ用ニ立テル斯ウ云フコトハ何ンデナサルデアアルカ、コ

ンナ農學校ハ要ラスノデアアル、半分シカ用ヲ爲サナイ

○議長(星亨君) ソレガ質問デアリマスカ

○長谷川泰君(四十二番) 如何ナル譯デスノ如キ學校ヲ御設ケニナッテ、屯田兵士官下士官ヲ養成ニナルノデアリマスカ、陸軍省ノ御用ヲ半分スレバ即チ入費ノ半分ハ陸軍省ノ用ヲ爲スノデアリマセウ、政府委員ハ先刻北海道ノ入費ヲ減ラサレテ困ルト色々仰セラレマシタガ、本員等ノ見ル所ヲ以テスレ

チ恰モ農學校ニ於ケルガ如ク、其他ノ事柄モ皆外ノ方ノ用ヲ務メテ九十何萬圓ト云フモノハ、北海道廳ノ外ノ用ニ使ッテ居ルカモ知ラヌ、如何ナル譯デスノ如ク暖昧タル農學校ヲ御置キニナリマスカ、ホヤノ官制改革デアアル

昨年ノ即チ七月即チ勅令第四百四十二號デ屯田兵士官學校ニ半分シタ、何ゼ斯ノ如キコトヲ爲サルノデアリマセウカ、之ヲ御尋スルノデアリマス、是ガ有用カ……

○議長(星亨君) 御答ニナリマスカ

(政府委員北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル)

○政府委員(北垣國道君) 四十二番ニ御答致シマス、勅令ハ今貴方ノ御述ニ

ナッタ通り(大キナ聲デ願ヒマスと呼ブ者アリ)勅令ハ今四十二番ノ御述ニナッタ通りデアリマス、又農學校ニ於テ兵士ヲ養成シマスルコトハ前キニ陸軍大臣ニ稟議ヲ遂ゲマシテ養成セヌコトニ成ッテ居リマスカラ、此段御承知下サイ(明瞭と呼ブ者アリ)

○長谷川泰君(四十二番) モウ一遍……ホヤノ勅令デアリマス、七月カラ僅カレカ間ガナイノデアアル

○議長(星亨君) サウ云フ御答デアアル

○長谷川泰君(四十二番) ソレナラ官制ノ改革ヲ早クサレベキ筈デアアル

○議長(星亨君) ソレハ議論デアアル、ソレハ質問ジャナイ

○長谷川泰君(四十二番) ソレヲモウ一遍御尋スルノデアアル……

○政府委員(北垣國道君) ソレカラ先日六十三番カラ御尋ニナリマシタ矢張農學校ノ事デアリマスガ、此生徒ノ成績ヲ御尋ニナリマシタガ、幸イニ唯今答ヘマス、農學校ノ生徒ハ是迄卒業シマシタ者ガ百九十八人、(曾我部道夫君百何幾ヲ呼ブ)百九十八人其内百二十二人は是ガ北海道ニ往居シテ其業務ニ就イテ居リマス、六十七人は是ガ他府縣ニ出テ居リマス

○千葉胤昌君(二百十四番) 質問ヲナサッタ長谷川君ガ御立チデアリマスガ

○議長(星亨君) 此間タ約束シテ置イタノデス

○政府委員(北垣國道君) 是ハ……外國ニ往キマシタ

○千葉胤昌君(二百十四番) 醫學學校デ……

○議長(星亨君) 農學校デス

○千葉胤昌君(二百十四番) 醫學學校デナイカラ逃ゲタノデスカ

○政府委員(北垣國道君) 宜シウゴザリマスカ

○議長(星亨君) 是ヨリ決ヲ採リマセウ、第一項ヨリ六項迄決ヲ採リマス、是ハ原案通り修正ガゴザリマセヌ

(異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ、原案通り異議ナシ可決致シマシタ

○議長(星亨君) 九款ノ總計ニ就イテ決ヲ採リマス、是モ原案通り異議ナシトシテ可決致シテ宜シウゴザリマスカ

(異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ異議ナシト致シマス——第十款ニ就イテ……第十款ヲ會議ニ掛ケマス、別ニ御質問ガナケレバ其他説明モナケレバ、決ヲ採ラウト考ヘル

(修正ノ通り異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ十款ノ第一項ハ修正ガゴザリマスカラ、修正ニ賛成

御方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り極リマシタ——第二項ヨリ四項迄、決ヲ採リマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然レバ原案通りニテ異議ガナケレバ原案通りト可決致シマシタ、五項ニハ修正ガアリマス

(修正通りト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ五項ハ多數ヲ以テ修正通りニ極リマシタ、六項

(異議ナシト呼ブ者アリ)
○議長(星亨君) 然ラバ六項モ多數ヲ以テ修正通リト極リマシタ、總計ニ就
イテ決ヲ採リマス、即チ總計ニハ修正ガゴザリマスガ此修正ニ賛成ノ御方ハ
起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通リニ極リマシタ、第十一款
○平林九兵衛君(十八番) 十八番ハ此十一款ニ就キマシテ動議ガゴザリマス
○議長(星亨君) 宜シウゴザリマス
○平林九兵衛君(十八番) ツチラヘ參ッテ宜シウゴザリマス
○議長(星亨君) ツチラデモツチラデモ宜シウゴザリマス
○平林九兵衛君(十八番) 長ウゴザリマス
(平林九兵衛君演壇ニ登ル)

○平林九兵衛君(十八番) 此十一款ニ就イテ一言意見ヲ申上ゲマシテ諸君ノ
清聴ヲ煩ハサウト存ジマス、現此豫算案ニ就テマシテハ私ハ査定案ニ反對ス
ルモノデゴザリマス、現此動議ヲ起シマシタト申スモノハ餘ノ儀デハゴザリ
マセヌガ、査定案ニ反對致シマスタメニ此動議ヲ起シマス、現此處計リデハゴ
ザリマセズ、總テノ俸給及諸給其外ノコトニ就キマシテハ總體二百數十萬ノ
減額ニ成ッテ居リマスシ、何モ箇モ合セテハ千萬圓以下九百萬圓以上ノ減額
ニ成ッテ居リマス、實ニ私ハ(ツレハ總體論デスト呼ブ者アリ)遺憾ニ堪ヘマ
セヌ、且ツ……
○議長(星亨君) 先ツ動議ノ趣意丈仰ヤッテ下サイ、賛成ガアレバ議題ニナ
リマスカラ……

○平林九兵衛君(十八番) ヘイ成程、動議ノ趣意ハ外デハゴザリマセヌガ此
第十一款ノ第二項ノ徵兵費デゴザリマス、此徵兵費ハ十五萬五千八百八十六圓
四十九錢ニ成ッテ居ルノデゴザリマスガ、之ヲ——、其中ノ徵兵參事員ノ一
萬五千六百九十八圓ヲ減シヤウト云フ趣意デス、是ハ何ガ故デアルカト申シ
マス、總テ諸君ハ此官吏ノ俸給ニハ御減シガアッテ此中ニモ徵兵參事員ノ
御方モ必ズアラウト考ヘマスガ、御自分達ノモノハ減ラサナイ官吏ノ俸給ハ
必ズ減ラヌ、ツレ故ニ茲ニ私ハ此動議ヲ起シマシタ次第デ、併シ是レ計リデ
ハゴザリマセヌ、尙ホ大藏省ノ部ノ方ニ參リマシテ尙ホ減ラシタイモノガア
リマス、是ハ外デハゴザリマセヌ、(歳費カト呼ブ者アリ)即チ今仰セノ通り
貴族院衆議院議員ノ歳費デゴザリマス、此歳費モ是等モ尙ホ大藏省ノ部ヘ參
リマシテ是ハ動議ヲ出シマスガ、唯今ノ所ノハ即チ一萬五千六百九十八圓ノ
此徵兵參事員ノ手當デゴザリマス、併シ旅費是ハ減ラサウトハ申サヌ、唯參事
員ノ手當ヲ減ラサウト云フ譯デアリマス、尤モ之ニ御賛成ガゴザリマス以上
ハ徵兵事務條例ノ六十六條內務省令ノ六號ノ手當支給規則ハ是ハ御賛成ヲ受
ケテ此成立チガ成立チマス、(笑聲起ル)以上ハ是ハ尙ホ修正致シマス心得デ
ゴザリマス、且ツレ丈ハ趣意デゴザリマスガ尙ホ序ニ之ニ就キマシテノ意見
ヲ申上ゲマス

○議長(星亨君) ドウデゴザリマス、動議デゴザリマスカラ成規ノ賛成ガアッ
テ成立ッテ以上御議論ニナッテ宜カラウ、三十名ノ賛成ガナケレバ動議ハ成
立タナイカラ成規ノ賛成アルマデ待ツガ宜カラウ
○平林九兵衛君(十七番) ヘイ

(賛成ト呼ブ者アリ)
○平林九兵衛君(十八番) ドウデグスナ、ドウモ御手前勝手デスナ、御自分
ノモノヲ斯ウ減ラス時ハ御賛成下サラヌデ官吏ノガ計リ賛成ナサルハ如何ナ
譯デス、(笑聲起ル)皆様御奮發ニナッテ御賛成アッテ然ルベシドウデス、(笑聲
起ル)是ハ之ヲ減ズルコトニ賛成スルト必ズ議員ノ歳費ヲ減サレルガタメニ
御賛成ナサラヌデスナ、(笑聲起ル)サウ之ニ御賛成ナサラヌノハ御卑怯
デスナ、男ヲシク御賛成下サイ、(賛成ト呼ブ者アリ)往ケマセヌカネ、モット有
リサウナモノダガナ、ヘイ(笑聲起ル)
○議長(星亨君) 動議ガゴザリマス、ケレドモ定數ノ賛成ガゴザリマセヌカ
ラ動議ハ成立チマセヌ
○平林九兵衛君(十八番) ドウモ仕方ガナイ
○議長(星亨君) 是ヨリ決ヲ採リマセウ
○政府委員(渡邊千秋君) 議長
○議長(星亨君) 渡邊君

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)
○政府委員(渡邊千秋君) 此府縣ノ款ニ就キマシテ一應申述べマスガ、此俸
給諸給等モ大分減額ニモ相成ッテ居リマス、此府縣ノ判任官ト云フ者ハ二十
五圓ノ平均ニナッテ居リマスガ、今此地ヲ經綸スル上ニ於テナカノ(ドウ
モ事務ハ一年ニ増進シテ行ク有様デアリマス、然ルニ此急激ナル減額ニナ
リマシテハ餘程其府縣一般ノ事務ニ支エヲ起シマシテ、其實民福ヲ増進スル
タメニ非常ナ差支ガアラウト私ハ考ヘマス、今此人員ヲ各府縣ニ割當テ、見
マスレバ一府縣百二十人デアリマシテ、廳中デ事務ヲ執ル者ハ二人居ラナイ、
斯様ニ減額……此査定額ノ如ク減シナリマシテハ餘程差支ガ起リマシ
テ、其極遠ニ今府縣デ行ッテ居ル所ノ事業モ却ッテ退歩スルヤウナ有様ニナ
ラウト深ク心配ヲ致シマスモ、是ハ二十四年ノ法律三號ニ據リマシテ府縣ニ
ハ全ク削減シテゴザリマスガ、是ハ二十四年ノ法律三號ニ據リマシテ府縣ニ
於テ此度量衡ノ事務ヲ執リマスノニ相當ノ技手ヲツレノ(備ヘテ置キマシ
テ、其技手ヲ備ヘルニ就イテハ態々東京ヘ本年度中ニ喚ビマシテツレノ度
量衡ノ三器ヲ檢査スルノ方法ヲ授ケマシタ者デゴザリマス、若シ此度量衡ニ
シテ濫リナ事ガアリマスレバ經濟上ハ勿論一體ノ上ニ非常ナ都合ガアラウ
ト考ヘマス、之ヲ全ク削減セラレマシテハ實ニドウモ此法律上ノ施行ニ大ニ
妨ガヲ生ジマセウト深ク心配ヲ致シマス、且ツ又此居留地ニ於キマシテハ巡
査ノ俸給等ニ大分削減ニナッテ居リマスガ是レ又差支ガゴザリマス、先程警
視廳ノ管内ニ於テ申述べタ通りノコトデゴザリマス、又雜給ニ於テハ府縣知
事ノ交際費ヲ削減シテゴザリマスガ、御承知ノ如ク府縣知事ハツレノ體面
ヲ存シテ居ラネバナラヌ譯デ、近來ツレノ物ノ進ミニ隨ッテ外國人等モ參
ルコトニ成ッテ居リマス、平素ノ事ニ於テモ全クドウモ交際費ヲ一地方ノ長
官タル者ニ與ヘナイト云フコトニ成ッテハ大ニ差支ガアラウト思ヒマス、
故ニ此雜給中ニ於テ最モ差支ヲ起ス者ハ知事ノ交際費ナドデアラウト思ヒマ
ス、又廳費ニ至リマシテ一應申述べマスガ、先ツ此廳費ハ二八圓位ニ一體見込
ヲ立テ、アルカト申シマス、漸ク一府縣一人ニ就イテ二十八圓位ノ平均ニ
出來テ居リマス、其廳費ヲ削減スルコトニナリマスレバ百般ノ事ニ滯滞ヲ來

○議長(星亨君) 遂ニ各府縣ノ行政事業ノ上ニ於テ誠ニ踴躍ヲ來シテ、其弊ハ何處ヘ行クカト云フト即チ府縣人民ノ上ニ餘程ノ差支ヲ來シテ、三日掛ルモノハ五日掛ルト云フコトニ成リマシタナラバ實ニ容易ナラヌコトデ、事ニ依ツタラ取返シノ出來ナイヤウナコトガアラウト思フテ深ク心配致シマス、且ツ又機密費ノコトデアリマス、是モ警視廳ノ時ニ申述ベデアリマスカラ今更又重ネテ申述ベルコトハアリマセヌガ、誠ニ一般ノ安寧秩序ヲ保チ災害ヲ未ダ發セザルニ防クニハ誠ニ是ハ必要ノモノデアリマス、之ガ斯ノ如ク減削ニ相成リマシテハ遂ニ其災害ヲ未然ニ防グコトガ出來能ハヌコトニナリマセウト考ヘマス、彼是府縣ノ項ニ於キマシテハ急激ナル減削ハ大ニ差支ヲ生ジマセウト思ヒマスカラ、篤ト御考慮アランコトヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 十一款ノ一項ニハ修正ガゴザイマス、即チ修正說ニ賛成ノ御方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正說ニ可決致シマス——第二項別ニ原案ニ修正ガゴザイマセヌ

○議長(星亨君) 原案通り異議ナシノ聲起ル

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシト可決致シマス——第三項ハ削除シデアリマス、此決ヲ採リマセウ、即チ政府提出ノ原案ニ就イテ決ヲ採リマセウ、政府提出ノ原案ニ賛成ノ方ハ起立

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ原案削除ニナリマシタ——第四項第五項ノ決ヲ採リマス、別ニ修正モゴザイマセヌカラ修正通り異議ナケレバ可決致シマス——第六項ニハ修正ガゴザイマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り決シマス、七項ヨリ十一項マデ決ヲ採リマス

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシトシテ可決致シマス——十二項

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り可決致シマス——十三項

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り決シマス——十四項十五項ノ決ヲ採リマス

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシト可決致シマス——十六項

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ修正通り決シマス、是ヨリ後トヘ戻ッテ十一款ノ總額ニ就イテ決ヲ採リマス、是ハ修正ガアリマスカラ起立デ決ヲ採リマス、即チ總額ニ就イテ修正通り異議ナク賛成ノ方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十二款

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十二款

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十二款

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十二款

○曾我部道夫君(六十三番) 議場ノ有様デハ修正案ノ通過スル傾ガアリマシテ到底修正說ハ成立タヌト思ヒマスガ、一應諸君ノ御思考ヲ喚起シテ見タイト思ヒマス、他ハ宜シイガ小笠原島ノ如キ沖繩縣ノ如キ迄方針ヲ確實ニ用ヒルノハ如何デアラウカト思ハレマス、是ハ用事ノナイ土地デゴザイマスガ外ニ對シテ關係ノ地デ、ソレモ多數ノ減殺ナレバ宜シイガ僅々タルモノデアッテ、斯ウ云フモノハ方針以外ニ置イテ原案ノ通りデ宜カラウト思ヒマス、小笠原島ノ如キハ僅ニ六十六圓デ是迄ヲ方針ノ如クナサラストモ是ナドハ方針以外ニ置イテ原案ノ通り復サレテ行ク方ガ、修正案ノ決スル上ニ於テ立派デアラウト思ヒマス、依ッテ修正說ヲ提出致シマスカラ諸君御賛成アランコトヲ希望致シマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 詰リ原案維持デスナ

○曾我部道夫君(六十三番) 左様

○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ、第一項ニハ修正ガゴザイマス

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 是ハ一々決ヲ起立ニ採ラウト思ヒマス、修正ニ賛成ノ方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り極リマシタ二項ヨリ五項迄決ヲ採リマス

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 是ハ修正ガゴザイマセヌカラ原案通り可決致シマス——六項ト七項ト決ヲ採リマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 六項七項ハ修正ニ賛成ノ方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ六項七項ハ修正ノ通り可決致シマシタ第八項ヨリ十一項迄ノ決ヲ採リマス

○議長(星亨君) 異議ナシノ聲起ル

○議長(星亨君) 然ラバ原案ノ通り異議ナシト可決致シマス——十二款ヲ會議ニ掛ケマス——間違フト往ケナイ、今ノ十二款ノ中ノ總額ノ決ヲ採ッテ置キマス、念ノタメニ、即チ修正通り賛成ノ方ハ起立

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正通り可決致シマス——十三款ヲ會議ニ掛ケマス

○政府委員(渡邊千秋君) 此沖繩縣ノ事ニ就キマシテ一應申述ベマスガ、沖繩縣ノ巡查看守ノ俸給ニ至リマシテハ、沖繩縣ハ御承知ノ通り色々關係ノアル土地デゴザイマシテ、今日警察上ハ餘程取締ヲ嚴シナケレバナラヌ譯デアリマス、然ルニ此金額ニ於テ一千四百圓以上減シデアリマスガ、斯様ナコトデハ沖繩縣ノ取締ハ行居カヌコト、思ヒマス、沖繩縣ノ事情ニ於テ多言ヲ要セズシテ、諸君ノ御承知ニナッテ居ルト考ヘマス、敢テ多言ヲ要シマセヌ

○議長(星亨君) 異議ナシト呼ブ者アリ
起立者 多數
○議長(星亨君) 十三款ノ第一項ハ修正ガアリマス、修正ニ賛成ノ方ハ起立
迄ノ決ヲ採リマス

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、修正案通りニ決シマシタ、二項カラ五項
迄ノ決ヲ採リマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り可決致シマス、六項——六項ハドウデゴザ
イマス
(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ多數ヲ以テ六項ハ修正通りト致シマス——七項
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 七項モ多數ヲ以テ修正通りニ極リマシタ、第八項ヨリ十五
項マデ
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り異議ナシト極リマシタ、是ヨリ總額ニ就イ
テ決ヲ採リマス、即チ十三款ノ總額ニ修正ガゴザイマス、其修正ニ賛成ハ起
立
起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正ノ如ク決シマス、十四款ヲ會
議ニ掛ケマス
(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 此十四款デアリマスガ、此對馬ノ警察ノ事ニ就キ
マシテハ、諸君御承知ノ通り大分關係ノアル所デアリマスカラ、斯ノ如ク減削
デハ差支ガアラウト思ヒマスカラ、篤ト御考慮アラシコトヲ希望シマス
(活版ニ刷ッテ出シタラドウデスト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 決ヲ採ッテ宜シカラウト思ヒマス、一項ヨリ二項マデ修正
ガアリマセヌカラ、原案通り可決致シテ宜シウゴザイマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 即チ異議ナシトシテ可決致シマス、二項ハ修正ガゴザイマ
ス
(修正案通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ、多數ヲ以テ修正案通り決シマス……四項
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ、同ク多數ヲ以テ修正通り可決致シマス、是ヨリ總額
ニ就イテ決ヲ採リマス、總額ニ修正ガアリマス、修正ニ賛成ノ方ハ起立
起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス……第十五款ヲ會議ニ掛ケマス——質問モ
説明モナケレバ決ヲ採リマス、一項二項ノ決ヲ採リマス
(原案異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 一項二項ハ原案ニ異議ナク可決シマシタ……三項
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 三項ハ多數ヲ以テ修正通り決シマシタ……四項
(修正通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 修正案通りニ決シマス——總額ハ修正ガアリマス、修正ニ
賛成ノ方ハ起立
起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ修正案通りニ決シマス、内務省所管
ノ合計ハ即チ修正ニナッテ居リマスガ、是ハ修正通りニ自然ノ結果デ極マリマ
シタト、認メマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 是ヨリ諸君ニ一寸御諮リ申スノハ、内務省ノ所ニハ削除ノ
所ガアリマス、是ハ削除ニ決シマシタ以上ハ項ノ番號ガ違ヒマス、是丈ハ議
長ニ於テ順序ヲ合セルコトニ致シマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 是ヨリ本日ノ次ノ議事日程ニ移リマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

第二 銀行條例及貯蓄銀行條例施行延期法律案

(政府提出緊急事件)

第一讀會

○議長(星亨君) 朗讀ヲ致シマス
(町田書記官朗讀)

明治二十三年法律第七十二號銀行條例及同年法律第七十三號貯蓄銀行條例
ハ商法第一編第二章第四章第六第十二章及第三編施行ニ至ルマテ其施行
ヲ延期ス
(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 唯今朗讀ニナリマシタ案ハ、商法ト並行ハル、
仕組ニナッテ居ルノデ、商法ハ既ニ貴族院ニ於テ延期ノ事ニナリマシテ、ド
ウシテモ是ハ延期ニナラナケレバナラヌコトデアリマスシ、且ツ又一月一日
ヨリ施行ノ事ニナルノデ、餘程至急ヲ要スル譯デアリマスカラ速ニ御贊同ア
ランコトヲ冀ヒマス

○小坂善之助君(二百一十八番) 此唯今議題ニナッテ居リマスノハ、直ニ修正
ノ意見ヲ述ベテ宜シウゴザイマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 是ハ政府カラ要求ニナッテ居ルノデ、ツレハ委員會ニ附セ
ズニ直ニ決ヲ採ル譯ニナルデアリマス、尙ホ政府カラ要求ニナッテ居ルノ
ハ、讀會ヲ省イテ與レト云フコトデアリマス、ツレハ何レ決ヲ採リマスコト
ニナル
(小坂善之助君演壇ニ登ル)

○議長(星亨君) 其前ニ一寸決ヲ採リマセウ、政府カラ三讀會ヲ省イテ與レ
ト云フ請求ガアリマスカラ、讀會ヲ省クト云フニ賛成ノ諸君ハ、起立ナスッ
テ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 三分ノ二以上アルト認メマス、依ッテ讀會ハ省略致シマス
○小坂善之助君(二百一十八番) 私ハ本案ヲ修正シタイト思ヒマス、其修正ハ
明治二十三年法律第七十二號銀行條例トアリマス其下ヲ削ルノデ、及同年法
律第七十三號貯蓄銀行條例ト云フ十六字ヲ削除スルト云フノ意見ヲ持ッテ
居リマスデ、此十六字ヲ削除スルト銀行條例ハ延期スルコトニナリマシ
テ、貯蓄銀行條例ハ延期セナイコトニナリマス、此貯蓄銀行條例ヲ延期セナ

イト云フ意見ハ既ニ諸君モ御承知ノ如ク、我々カラシテ此貯蓄銀行條例ト云フモノハ實際ニ適セズ實際ニ行フコトガ出來ヌカラ、大キナ聲デ分ラヌト呼ブ者又ハ聞エマセヌト呼ブ者アリ、宜シウゴザイマス、此七十二號銀行條例「トアリマス」下ノ「及同年法律第七十三號貯蓄銀行條例」トアリマス十六字ヲ削除シマス、之ヲ削除シマスルト、銀行條例ハ延期シテ會社法ト共ニ施行スルト云フコトニナル、貯蓄銀行條例ハ延期セナイト云フコトニナリマス、ソレデ延期セナイト云フ趣意ハ既ニ諸君モ御承知ノ如ク、我々カラシテ此貯蓄銀行條例ノ廢止案ガ提出シテアリマス、既ニ一昨日日トモ議事日程ニ登リテ居リマス、他ノ議事ニ時間ヲ要シマス、政府ヨリシテ此銀行條例及貯蓄銀行條例ノ延期法案ヲ緊急事件トシテ提出ニ成リマス、我々ノ案ヨリ先キニ議サネバナラヌト云フコトニ遭遇シマス、是ニ於テ私ハ此貯蓄銀行條例ノ延期スル必要ガナイカラ削除シマス、更ニ此廢止案ノ事ヲ述ベヤウト思ヒマス、唯今議スル所ノ延期案ト私共ノ提出シタ廢止案ハ誠ニ密著ノ關係ヲ持チ居リマス、今此案ヲ議スルニ當リテ此貯蓄銀行條例ノ實際ニ行フコトノ出來ヌト云フ理由ヲ述ベマス、強ク問題外デナイト思ヒマス、抑、此貯蓄銀行條例ハ唯貯蓄金ノ安全ト云フ一途ニ精神ヲ籠メテ、之ヲ施行上如何ナル結果ヲ生ズルト云フコトヲ願慮セズシテ之ヲ立案シタモノト思フ、ソレデ何ゼサウ云フコトヲ願慮セズシテ之ヲ立案シタモノト思フ、實際行ハレヌ理由ヲ一通リ御話シマス、此條例ヲ實際ニ施行シヤウトスルト斯ウ云フ結果ニナリマス、貯蓄金ハ郵便貯金ヨリ外私立會社ニ於テ預カルモノガナイト云フコトニナリマス、ソレハ貯蓄銀行條例第四條貯蓄銀行ハ貯蓄拂戻ノ保證トシテ資本本金ノ半額ヨリ少カラサル金額ヲ利付國債證券ニテ備置キ之ヲ供託所ニ預ケ入ルヘシトアリマス、少ナクトモ資本本金ノ半額ト云フモノハ公債證券ニシテ、裁判所ニ預ケナケレバナラヌ、其公債證券ニシテ裁判所ニ預ケタ殘リ半額ト、貯蓄銀行預リ金ト云フモノハ、第五條第六條ノ制裁ニ依リテ運轉シナケレバナラヌ、第五條ニドウ云フコトガアルカト云フ貯蓄銀行ハ左ニ掲クル事項ノ外其資金ヲ運轉スルコトヲ得ス

第一 貸付

第二 證券ノ割引

第三 國債證券及地方債證券ノ買入

此三項ノ外ハ資金ヲ運轉スルコトガ出來ヌコトニナツテ居リマス、第六條ニ貯蓄銀行ニ於テ前條ニ依リ貸付ヲ爲スハ其期限六箇月以內ニシテ國債證券地方債證券ヲ質ト爲シタル場合ニ限リ其割引ヲ爲スハ支拂資金ニ付疑フヘキ理由ノ存セサル者二名以上ノ裏書アル爲替手形約束手形ニ限ルヘシト斯ウ云フコトニナツテ居リマス、サウシマス先ヅ資金ノ運轉ト云フコトハ貸付ト云フ科目ガアリマス、此貸付ヲ爲スニハ公債證券ヲ質ト爲シタル場合デナケレバ、貸付ハナラヌト云フコトニナツテ居リマス、地方條例ヘテ云ヒマス公債證券デモ多額ニ持ッテ居ル者ハ其公債ヲ抵當トナサズトモ、一ツノ銀行ニ行ッテ信任デ金ヲ借ルコトガ出來ルカラ、殊更ニお前ニハ

抵當デナケレバ金ハ借サヌト云フ貯蓄銀行ニ至ッテ、借ル者ハナイデアリマス、貸付科目ガアツテモ是ハ有名無實デ實際公債ヲ取ッテ金ヲ貸スト云フ様ナコトハ出來ヌ、ソレカラ證券ノ事デ、證券割引ノアル府縣ハ諸君モ御承知ノ如ク東京、神戶、商業ノ發達シテ居ル地デハ行ハレマスガ、證券ノ割引ハ今日迄地方ニハ行ハレデ居ラヌ、好シアツタ所ガ僅カデアアルカラ到底是ハ行ハレヌ話デアリマス、第二ノ證券ノ割引ニ依リテ資金ヲ運轉スルコトガ出來、止ムヲ得ズ第三ノ國債證券及地方債證券買入ト云フコトデアリマス、資本本金半額ハ既ニ裁判所ニ預ケ出納ノ保證トシテアルカラ、殘タ金ヲ運轉スルニハ公債證券ヲ買フノ外ナイ、資本本金半額ト貯金預リヲ以テ公債證券ヲ買入レト云フコトデアアルガ、是ガドウナルカト云フコト、假ニ五朱ノ整理公債ヲ額面金額デ買フトシタ所ガ、資本本金トソレカラ貯金預リガ總額ニ對シテ五分ニシカナラナイ、ソレニハ拂戻シ金準備金等モナケレバナラナイケレドモ、實際總額ニ動クモノト見テ正金額ニ對シテ五朱ノ利益シカナイ、其内カラ銀行ノ經費ヲ引去ルト、是モドウ輕ク見テモ資本本金ノ一分五厘位ノモノハ、要ルモノト見ナケレバナラヌ、一分五厘ノ經費ヲ要スルトシマス、漸クニシテ其銀行ノ株主ニ配當スル利益ハ三朱カ三朱五厘ニシカ過ギヌ、今日ノ地方ノ情況ハ金融ハドウカト云フコト、先ヅ八朱カ一割位ノ割合デアリマス、ソレニ對シテ僅カ三朱カ三朱五厘ノ利益ヲ得ルモノ、資金ヲ出シテ貯蓄銀行ヲ起シ様ナ者ハ決シテナカラウト思フ、テ私ハ此條例ヲ急ニ施行スルト云フ場合ニ至リマス、決シテナラバ、先ヅ此三府ノ如キハハ知ラズ其他ノ地方ニ於テハ貯蓄銀行ノ影ダモ見ルコトノ出ヌト云フコトハ私ハ斷言シテ憚ラヌコト、思フ、決シテ出來ナイ、事實ニ於テ公金ノ割合ノ惡ハ什事ヲ起ス者ハナイ答デアリマス、ソレデ貯蓄銀行ト云フモノハ詰リ之ヲ實行スルト云フコトニナリマス、起ラヌモノニナル、ソレガ起ラヌケレバドウ云フ結果ヲ見ルカト云ヒマス、此條約ヲ實行スルニ當リテハ是迄地方ノ各銀行ニ於テ國立銀行私立銀行共ニ貯蓄金ト云フモノヲ預ッテ居ル、ソレガ此條例ニ依リテ營業スルコトガ出來マセヌカラシテ皆普通ノ銀行ト成ッテ、普通ノ銀行ト成リマス、今日マデ預ッテ居ル貯蓄金ト云フモノヲ一時ニ拂戻サナケレバナラヌ、一時ニソレヲ拂戻スト云フコトニ成リマス、其貯蓄者ハ其金ヲドウスルカト云フコト郵便貯金ニ預ケルホカ道ガナイ、郵便貯金ニソレヲ預ケルト云フコトニ成リマス、所謂地方ノ小資本ヲ皆中央ニ集メテ仕舞ッテ地方ハ益、金ノ逼迫ヲ告ゲ、ソレニ從ッテ利息モ高クナリ、終ニハ殖産興業ノ發達ヲ妨ゲルト云フ様ナ結果ヲ見ヤウト思ヒマス、故ニ此貯蓄銀行條例ト云フモノハ實際ニ就イテ害ガ有ツテ益ガ無イ、又ハ貯蓄金ノ安全ヲ保護スルト云フ趣意カラ起リマシタノデアリマス、其實際ニ行ハレテ貯蓄金ヲ安全ニ保護スルト云フタメニ實際ニ行ハレヌト云フ法律ヲ出スト云フコトハ甚ダ不得策デアラウト思フ、デ詰リ此貯蓄金ヲ安全ニスルト云フコトハ宜イコトデアリマス、ケレドモ、獨リ貯蓄銀行計リデナイ、若シサウ不安心ダト云フコトデアラバ夫ノ生命保險會社ノ如ク火災會社ノ如キモ隨分一ノ條例ヲ設ケナケレバナラヌ、ケレドモ是等ニ對シテハ商法中ノ會社法ヲ檢束シテ居ル式デ他ニ一ノ條例ト云フモノハナイ、我々ノ考デア貯蓄銀行ヨリマダ一層嚴シク監督ヲセネバナラヌモノデアルト思フ、ケレドモソレハ會社法ヲ檢束シテソレ止マッテ居

ハ半製品ト言ハナケレバナラヌ、例ヘバ佛蘭西ノ織物トカ其他歐羅巴ノ製造國ノ織物ノ如キ飾リヲ付ケタ織物ト言ハニヨリ、我國カラ出マス所ノ絹ノ織物ハ大抵白地ノ物ガ出ルノデアル、然ラバ一方カラ絹ノ形ヲ變シテ絹絲ノ形ヲ變シテ、絹ノ織物ト爲セバ製造品ニハ相違ナイガ、之ニ飾リヲ加ヘ是ニ染色ヲ施シテ仕上ゲタ所ノ製造品カラ較ベタナラバ、半製品ト云ハナケレバナラヌ、我我國ガ外ニ對スル所ノ經濟ノ力ヲ維持シテ居ルモノハ、是等ノ品物ガ多キニ居テ第一ニ生絲ガ其首メニ居ルノデアル、之ニ伴フテ人作ヲ以テ助ケテ居ルモノハ何物カト云ヘバ、例ヘバ陶器ノ如キ漆器ノ如キ銅器ノ如キ、尙ホ進シテ七寶燒ノ如キ斯様ナ製造品ガ助ケテ居ル、誠ニ是ハ平和ノ品物デアラガ、却ツテ之ニ依テ國ノ力ヲ維持スルコト云フコトハ、大砲ヲ整ヘル軍艦ヲ整ヘルコト云フコトニ於テ何物ガ之ヲ爲シテ居ルカ、是等ノ平和ノ製造物ノ即チ力ヲ以テ國ノ防ギトモナリ、國ノ進歩ヲ促シ國ノ裝飾トモナツテ居ルノデアル、此實際ニ就イテ考ヘテ見マスルト云フト、國防ノ上カラ論スルモノモ亦此事ニ注意シナケレバナラヌ、國ノ富ノ上カラ考ヘルモノモ此實際ニ注意シナケレバナラヌガ、前ニ申シマシタ通り幸ニ輸出ハ増シテ居ル有様デアアルカラ、前年來我國ノ經濟社會ニ恐慌ヲ起シタ時ハ既ニ過去ツテ居リマス、而シテ斯様ナル工合デアレバ最早安ズベキ時デアアルカ、否ヤト云フコトヲ吟味シテ見ナケレバナラヌ、單ニ申シマスルト前ニ申シタ通り、生絲、茶、海產物或ハ半製品ノ織物斯様ナル物ニ依賴シテ居ルモノデアリマス、是ガ一ツ利益ガアル代リニ一ツ不利益ガアルノデアル、例ヘバ其中ノ一ツ最モ著シキ生絲ニ就イテ申セバ、是ハ半製品ノ力ヲ賴ムガタメニ五穀ニ豐凶アルガ如ク、今年盛ンデモ明年ハ氣候ノ變リノタメニ大凶年ヲ見ルカモ知レヌト云フ譯デ、是ハ殘ラズ外國ノ豐凶ニ依ツテ此價ニ變動ヲ及ボスモノデアアル、例ヘバ今年ニ於テ著シク生絲ガ出テ、日本ノ製造家ガ大ニ喜ビ從ツテ金融ガ宜クテ、サウシテ此經濟社會ガ豐カデアアルノハ何事デアアルカト考ヘテ見ルト、生絲ノ出來高モ惡クハナカッタガ、專ラ外國ノ生絲ノ出來ガ惡ルカッタト云フ話、外國ノ生絲ノ出來不出來ニ因ルコトデアアルカラ、又是ガ天然ノ力ノ加減ニ依ツテ我國ガ第一ノ殖産第一ノ依賴物トシテ居ル所ノ此天然物ハ、内地ノ氣候ト外國ノ氣候ニ因ツテ變化ヲ起スモノデアアルカラ、今日ニ於テ外國ノ生絲ノ出來ガ惡ルカッタメニ、日本ノ生絲ノ大ナル價ヲ生ジテ居ルノハ焉ンゾ知ラン外國ノ氣候ガ生絲製造ニ利益ヲ與ヘ、内地ノ氣候ガ生絲製造ニ大ニ不利益ヲ與ヘタナラバ、是ガ反動ヲ見ルコトハ直接デアラウト思フ、是ハ當ニ生絲製造者ノ憂ノミニアラズシテ全國ノ憂トシ、又喜ブベキ一大原因トシナケレバナラヌ、抑斯様ニナツテ居リマスガ、後來我國ノ經濟上ニドウ云フ有様ヲ現ハシマスカ、恐クハ是ヨリ又輸入ノ割合ガ強クナラウト思フ、現ニ内地ニ於テハ一般緊要ナル所ニ鐵道ヲ敷クト云フノデアアル、又ズツト組織サヘ整ヘバ此海軍ノ事ニ力ヲ入レナケレバナラヌ、是等ノモノハ何ヲ以テ我國ニ斯様ナル利益ヲ與ヘル本トニナルカト云ヘバ、ドウシテモ内地カラ外國ニ品物ヲ出シテ、此本ノ立ツタル品物ノタメニ外國カラ品物ヲ買入レルコトガ出來ルノハ金貨ガ媒酌ヲナスト雖モ、先ヅ内地ノ物品ガ外國ノ貿易ヲ支配スル丈ノ力ガナケレバ、如何ニ國防ヲシヤサトシテモ、如何ニ内地ノ運輸ヲ開カントシテモ、ソレニ向ツテ製造ノ材料ヲ仰ガナケレバナラヌ、去リナガラ一度極メタコトハ如何ニスルモ鐵道ノ材料若クハ相當ノ武器モ仕込マナケレバナ

ラヌト云フナラバ、是ハ單一ニ經濟上ノ問題ト云フヨリハ、寧ロ國ヲ維持スル所ノ問題——國ヲ維持スル所ノ一大問題デアルト云ハナケレバナラヌ、然ルニ此依賴スベキ所ノ物ガ唯今ノ如キ年ノ豐凶、或ニ内地ト外國トノ氣候ニ因ツテ著シキ變化ヲ現スモノナラバ、我國ハ勿論生絲ノ輸入ヲ増サナケレバナラヌ、又之ヲ全キ所ノ製造品トシテ唯今マデノ價額ヨリ三倍モ五倍モ十倍モ増サナケレバナラヌコトデアアルガ、永年ニ是レ計リヲ賴ミシテ居ルト云フコトハ、又大ニ我ニ心細キト云フコトヲ感シナケレバナラヌト私ハ考ヘル、然ルニ幸ニシテ我國ハ如何ナル得意物ガアルカト言ヒマスレバ、前ノ補助ノ物貨トシテ私ノ引キマシタ所ノ陶器ノ如キ漆器ノ如キ銅器ノ如キ斯様ノモノガ隨分著シキ額ニナツテ居ル、明治十年ノ漆器ノ平均ハ一箇年十四萬八千五百九十七圓、二十三年ノ調ニ依ツテ見マスレバ五十七萬五千七百五十七圓、斯様ニ漆器ノ價ハ増シテ居リマス、金屬類即チ銅工類ハ明治十一年ニハ二萬六千六百五十八圓、明治二十三年ニハ四十萬八千六百二十七圓、陶器類ニ就イテ見マスルト是モ亦著シキモノデアアル、明治十一年ニハ十六萬九千六百圓デアッタノガ、百二十八萬二千六百六十六圓トナツテ居ル、増シテ居ル物ハ増シテ居ル、ソレガタメニ國ノタメニ直接間接ニ助ケテ居ル、ヘルコトハ強大ナルモノデアアル、併ナガラ之ヲ夫ノ未製品即チ生絲茶ノ如キ之ヲ未製品ト言ヒ放ツノハ餘リ過激ノ言ヒデアアルガ、先ヅ部類分ケテ申シテ見レバ七八分位九分迄ハ天然ノ力ニ依リ、人作ヲ加ヘタモノハ一分カ一分ニ過ギヌノデアアルカラ、甚ダ明瞭ニ今日頭マカラ未製品ト申シマスレバ、茶、生絲ノ如ク外國ト我國トノ關係ニ因ツテ價ニ變化ヲ生ジ、之ヲ一本槍ニ賴ンデ居テハ國ノ經濟ニ變動ヲ與フルコトハ著シキモノデ、ナカノ僅少ナコトデアリ、現ニ生絲額デ言ヘバ明治十年ニハ八百萬圓デアッタガ二十三年ニハ千六百萬圓、今年ニ至リマシタナラバモウ此ツト殖エテ居リマセウカラ、若モ我邦物產デ此未製品ノ殖エル如ク製造品ガ出マシテ外國ト貿易ノ平均ヲ取ル一大原素ニナリマシタナラバ、我邦年々ノ貿易ト云フモノハ大ニ我邦ニ安心ヲ與ヘルデアラウト考ヘル、例ヘバ歐羅巴ノ國ニ例シテ見マスレバ白耳義ノ如キ或ハ瑞西ノ如キ誠ニ小國デアアル、國ノ面積モ人口ノ高モ實ニ低イモノデアリマスガ、他ノ大國ノ間ニ挾ツテ此國力ヲ維持シテ他ノ大國ニ讓ラナイト云フノハ何ノタメデアアルカ、專ラ是等ノ人民ガ工業製造業ノ上ニ力ヲ入レテ、其工業製造業ノ力ハ他ノ國ニ一歩ヲ讓ラザル有様ヲ持ツテ居リマスカラ、斯様ナル力ヲ持ツテ居ルノデアアラウト思ヒマス、我邦ニ於テ陶器漆器銅器彫刻物其他縫箔等ノ如キ類ガ是等ノ諸國ト權衡ヲ爭フ如キ適度ニナリマシタナラバ實ニ喜ブベキ話デアリマスルガ、實際ハ如何、前ニ讀上ゲマシタル表ニ據ルト増シテハ居ルガ、其増シ方ハ甚ダ遅々タル増シ方デアアル、然ラバ是ハドウシタ原因デアアルカ、例ヘバ我邦ノ製造品ハ昔ハ歐羅巴諸國ニ珍重セラレテ居マシタケレドモ、今日ハ珍重サレズ嫌ハレタタメニ、我邦ノ製造品ガ最早外國ノ好ミニ適サナイ事實デアアルカト申シマスレバ、此事實ハ丸デ反對デアラル、度ハ加ツテ居ル、漆器ノ如キハ夙ニ日本ノ漆器ハ名ヲ恣マニシテ、此漆器ノ名ニ日本ト云フコトヲ加ヘテ、即チ漆器ニモバヨク日本ノ漆器ハ矢張日本ト云フ名前ヲ加ヘタ位特殊ノ產物トシテ、今ニ至ツテモ日本ノ漆器ハ矢張

重シテ居ルノデアリマス、陶器磁器モ其通りデアアル、而シテ外國ノ市場ニ往ッテ見ルト我國カラ製造シテ出シテ居ルモノヨリハ多ク日本ノ製造物ガ外國ノ市場ニ散ラカッテ居リマス、是ハ實ニ怪マナケレバナラヌ、製造シテ輸出シタル所ノ其國ヲ出タ高ヨリハ多ク行ハレテ居ル、市場ノ廣イト云フノハ何故カト申シマスレバ是ハ外ノ事デハナイ、我邦ノ工業製造家ト云フ者ハ外國ノ物品ノ好ミヲ支配スルコトガ出來メシテ、唯出來上ツタ物ニ昔シテノ仕事ヲシテ居ルデアリマス、之ニ反シテ外國ノ製造家ハ我國ニ博覽會ガアル、或ハ其他遊歴ノ序ヲ以テ資本アル製造者工藝者ハ我邦ノ物品ノ有様ヲ觀察シテ、之ニ加フルニ既ニ得タル所ノ學術ノ能力ヲ施シテ偽物ヲ造ラテ外國ニ賣ル、其其陶器ノ偽物ヲスルニハ例ヘバ獨逸人ガ我邦ノ陶器漆器ノ偽物ヲスル、佛蘭西人ガ我邦ノ陶器磁器ノ偽物ヲスル、和蘭人ガ我邦ノ陶器漆器ノ偽物ヲスル、之ヲ和蘭ノ製造獨逸ノ製造ト云ハズ日本ノ磁器日本ノ陶器日本ノ漆器ト云フテ之ヲ賣ルデアリマス、即チ眞物ト偽物ト並ビ行ハレテ總體ノ上ニ於テハ日本ノ物品ガ多ク有様デアアル、ソコデ外國ノ手ハ之ヲ如何ニ見ルカト云フト、全體人情ヲ以テ申シマスレバ偽物ハ眞物ニ如カスト云フコトハ世界普通ノ道理デアリマス、我邦ノ物品ニ偽セテ此偽物ヲ外國ニ賣ルデアリマスカラ、定メテ眞物ガ能ク賣レテ偽物ガ賣レデ壓セラレテ居ルデアラウト斯様ニ思ハナケレバナリマセヌ、ニ、偽物ノ方ガ多ク賣レルト云フノハ是ハ大ニ考慮ヲ要スベキ疑問問題ト言ハナケレバナリマセヌ、然ラバ外國ノ人情ガ眞物ヲ嫌フテ偽物ヲ喜ブデアアルカト申シマスレバ、實際ニ様デナクシテ之ヲ解釋スルト云フコトノ答ヲ與ヘテ見マスルレバ、詰リ物品ノ比例ヲ失ッテ居ル、如何ニ之ヲ用フルカト云フコト此方ノ製造人ハ知ラナイデアアル、故ニ舊ト造リハ日本ノ思想、日本ノ意匠、日本ノ細工ヲ土臺トシテ居リマスルシ、之ヲ實地ノ器物トシテ當テ嵌ムル時ニハ外國ノ人好ミニ適シテ居ラナイデアアル、外國ノ偽物ガ優レテ居ルガタメニ外國ノ偽物ガ眞物ヲ壓シテ、折角盛ナラントシテ居ル所ノ製造工業ヲ遅々セシムルト云フノハ此原因ニ基キテデアリマス、斯様ニシテ段々年ヲ過ゴマシシムナラバ如何ナル極度ニ至ルカト云フノ思ヒヲ以テ見シタナラバ、我邦ノ製造工業ハ元ト支那ヨリ來ツタモノデアリマス、或ハ三韓ヨリ來ツタモノデアリマス、今日朝鮮支那ノ工藝ヲ云フモノハ我邦ヨリ劣ッテ居リマス、教ハタタ所ノ日本ノ工業ガ却ッテ支那ヲ壓シ三韓ヲ凌グト云フ有様デアリマス、此有様ヲ以テ見マシタナラバ我邦ニ於テ宜シク此間ニ猛省シナケレバ、焉ゾ知ラン多年ノ後ニハ偽物ガ眞物ヲ壓シテ、勢ヒ三韓ノ物品支那ノ物品ガ日本ノ後トニ瞠若タルト同シ形勢ガ、今度ハ日本ノ製造者工藝者ガ外國ノ製造者工藝者ニ讓ラナケレバナラヌト云フノハ、我々ノ杞憂カハ知リマセヌガ、併ナガラ勢ヲ以テ之ヲ論ジマシタナラバ決シテ架空ノ談デハ無イト私ハ信ズルデアリマス、是等ハ國ノ憂デナイ、寔ニ斯様ニ申シマスルト證據ナシニ私ハ言フ様デアリマスガ決シテ證據ガ無イトハアリマセヌ、例ヘバ陶器ノ一物ニ就イテ申シマスルト我邦デ茶ヲ吞ム方ト外國人ガ茶器ヲ扱フノトハ違ッテ居リマス、ソレ故ニ我邦ノ此陶器ヲ造ル人ハ如何ニ外國ノ流行ガ成立ッテ居ルカ、如何ニ外國デ用フルカト云フコトヲ知ラヌカラ、皿ト並ニ茶碗ノ比例ヲ失ッテ居ルカラ、彼方ノ人ガ飾リノ物品等トシテ是ハ日本ノ品物デアルト飾ッテ置クニハ綺麗デ宜シイガ、之ヲ日用ノ品ニ使フ

ト云ヒマシタナラバ獨逸ノ偽物佛蘭西ノ偽物ニ及バヌト云フ譯デアリマス、其他ノ漆器ニ至ッテハ最モ痛切ナル例ヲ私ハ謂ベテ持ッテ居リマス、ソレハドウ云フコトデアアルカト云フト、日本ノ漆器ハ誠ニ綺麗デアアルガ併ナガラ脆イト云フノガ日本ノ漆器ノ惡評デアリマス、是ハ脆イ性質ヲ持ッテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ考ヘテ見ルト、一ニハ粗造濫造ノ是ハ報ヒデアアル、又貿易ヲナス人ガ永遠ノ利ヲ謀ラズシテ、唯安ク持ヘルト云フコトニ注意シテ其物品ノ持チ方如何ヲ注意シナカッタメニ茲ニ至リマシタノデアリマスガ、併ナガラ茲ニ大ニ視ルベキ所ノ要點ガアルト私ハ思ヒマス、例ヘバ我邦ニ於テ漆器ノ最モ立派ナル此博覽會場ニ出シテ見本トスベキ程ノモノハドウ云フ種類ノモノカト云フニ、昔カラ華族ヤ大名ガ持續イテ居ルモノガ多クアリマス、無論是等ノ貴族ガ座敷ノ飾物トシタ文臺或ハ懸硯ノ如キモノガ一番精巧ヲ盡シテ、其質固ク其飾リ立派ナルモノデ、久シキニ堪フルハ此種類ノモノデアリマス、其其外國人ガ我邦ニ向ッテ大ニ譽メ用フル所ノモノハドウ云フモノデアアルカ、益デアルトカ臺デアルトカ我邦デハ餘リ金目ノ掛ラヌ品物ヲ遣ルタメニ、平生常ニ使ッテ居ル品ハ餘リ固カラズシテ、他ノ文臺トカ硯箱トカ云フモノハ固ク出來テ居リマス、ケレドモ平素使ッテ居ル僕或ハ下女等ガ扱ッテ居ル所ノ日用ノ漆器ト云フモノハ、安イタメニ毀ハレ易イ所ノ拵ヘ方ノモノヲ荒ク扱ハセル故ニ、日本ノ漆器ハ脆イト云フ惡評ヲ醸シテ居ル、此惡評ヲ醸シテ居ルタメニ外ノ立派ナル文臺モ、金ヲ掛ケテ立派ナル机モ、金ヲ掛ケテ立派ナル硯箱モ、矢張脆イト云フ一評ノ下ニ日本ノ漆器ガ勢力ヲ失フデアリマス、之ヲ如何ニ用フルヤ之ヲ如何ニ扱ハレルカト云フコトヲ知ラナイタメニ此惡評ヲ受ケルデアアル、然ラバ此弊ハ國家ノ盛衰勢力ニ關係スルコト諸君ノ清聽ヲ煩ハス必要ハ無イトデアリマス、去ナガラ前ニ論ジマスル如ク軍艦ヲ買フニモ鐵道ヲ敷クニモ我邦ト外國ノ貿易ノコトニ依テ得タ金貨即チ硬貨ニ依賴セザルヲ得スト云フコトデアリマスレバ、此貿易ノ盛衰ハ即チ國力ノ盛衰ニ關係スルト言ハナケレバナリマセヌ、不人シテ天然力一方ニ依賴シテ未製品一方ニ依賴シテ置クト云フコトハ、決シテ深ク慮リ遠ク考フル國民ノ所爲トハ申サレマセヌ、左レバ其弊ノアル所ハ茲ニアリ其依賴スル所ノ原素ガ茲ニアルト申シマスナラバ、今日日本ニ於テハ外國ノ工藝ヲ實地ニ觀察スルノ必要アリト云フコトハ概略私ガ前ニ述ベマシタル所デ諸君ガ御テ諾デアラウト斯様ニ思フ、然ラバ之ヲ觀察スルニハ如何ニシタラ宜シカラウカ、觀察スルニハ無論斯様ナルコトニ腦力ヲ費シタル所ノ特殊ノ腦髓アル人ノ力ニ賴ラナケレバナラヌ、然ラバ此腦髓アル人ガ外國ノ語ニ通ジ外國ノ學ヲ修メテ居ル人カト云ヘバ、人ノ能力ハ天然ノ如ク豊富ナラズ、一ニ秀デタル者ハ必ズ多能ト云フ譯ニハ往カヌカラ、是等ノ人ヲ調ベテ茲ニ適當ナル通譯通譯ノ人ヲ伴シテ外國ニ派出セシムルコトガ出來ルカモ知レマセヌガ、併ナガラ非常ニ金ガ掛ルト云ハナラヌ、非常ニ金ガ掛ル上ニ是ニテハ精密ヲ觀察ヲ遂ゲ適當ナル用ヲ遂ゲルコトハ出來ナイノデアアル、凡ソ物事ノ要點ヲ知リ其長所ヲ知ルニハ段々國ト國トノ品物ヲ比較シテ見ルトキハ其智力ヲ知ルコトガ出來ル、例ヘバ佛蘭西デハドウ云フ品ヲ、佛蘭西ノ製造者ガ斯様ナ造リ方ニスル、獨逸ノ製造所デハ斯様デアルト云ッテ、各國特殊ノ場所ニ就イテ調査シナケレバナラヌガ、尙ホ其上ニモ紹介狀

ヲ齎ラシテ各家ノ製造所ニ就カナケレバ比較スルコトガ出來ナイ、併ナガラ
ソレデモ之ヲ一ツミニ問フテ各國ヲ廻テ國ノ品物ヲ直接ニ比較スルコ
トガ出來ナイノミナラズ、各國ヲ遊歴シテ歩クコトハ是ハドウモ難イコトデ
アル、其ノ上ニ特殊ノ腦ヲ持ッテ居ル人ガ廻ッテモ、數月前ニ往ッテ見タモノヲ
又他國ニ至ッテ其數月前ニ見タ物品ト比較シテ、其智力ヲ見ルコトハ餘程六ツ
カシイノデアル、然ラバ第一ニ言フテ見ルコトニフツト斯様ナル視察ノ仕方デア
タラバ金ガ餘計ニ掛ル上ニ日數ヲ要スルガタメニ比較ガ出來ナイノデアル、
其ノ上ニ國ガ違フガタメニ比較ガ出來ナイ、然ラバ幾ラ金ヲ掛ケテモ適當ナル
時機ニ此必要ナル仕事ヲ遣ラナケレバ出來惡イコト云フコトハ、此視察ニ伴フ
タル所ノ所謂出來惡イ仕事ト私ハ考ヘル、然ルニ之ヲ博覽會ノ場合ニ於テ
シタラバ大ナル便利ガアルノデ、前ニ私ガ列上ゲタ所ノモノハ斷ジテ皆之
ヲ打破ッテ十分ニ之ヲ收メルコトガ出來ルデアラウト思フ、此博覽會ニハ各
國ノ品物ヲ出シテ一場ニ之ヲ陳列シテアルガタメニ、之ヲ視察スルニ第一比
較ノ便利ガアルノデアル、第二ニハ一ノ國デ之ヲ遣リマシレバ出店シマスル
所ノ各地ノ製造家並ニ出居者ガ皆其國語ニ通ズル丈ノ通辯ヲ控ヘテ置カナケ
レバ商賣ガ出來ナイ、己レノ商賣目ノ達スルコトガ出來ナイカラ、彼ヨリ
一國ノ語デアレバ間ニ合フ丈ノ通辯ハ控ヘテ居ル、然ルニ各國ヲ遊歴スル時
ニハ獨逸ニハ獨逸ノ通辯ヲ附ケナケレバナラヌ、佛蘭西ニハ佛蘭西ノ通辯ヲ
附ケナケレバナラヌ、通辯ヲ幾人モ使ッテ丈ノ便利ヲ一時ニ併セテ得ル
コトガ出來ルノハ博覽會デアルト私ハ思フ、然ルニ此博覽會ハ何レノ時ヲ期
スベキカト云フニ、私ハ斷然是迄モ博覽會ハアツタガ明年亞米利加國ニ開ク
所ノ博覽會ヲ最モ適當ナル最良機會デアルト斯様ニ私ハ信ズルノデア
ル、例ヘバ先年亞米利加ノ獨立百年祭ノ時ニ於テ博覽會ガアツタ、又佛蘭西
ノ革命ノ百年祭ノ時ニ於テ博覽會ガアツタ、是等モ誠ニ立派ナル博覽會デ
アツタガ恐ラク今同亞米利加ノ政府ニ開カレル博覽會ニハ萬及バザルモノ
デアラウト思フ、(簡單ト呼ブ者アリ)簡單々々ト言ハレルケレドモ此事タル
ヤ緊要ノ問題デアアルカラ、議長ノ制サヌ間ハ決シテ簡單ニセムコトヲ諸君ニ
明言スルノデアアル、之ヲ終ッテ後ニ私ハ質問ヲ受ケテ諸君ノ満足セラル、マデ
答ヘル義務ヲ持ッテ居ル、斯様ニ思フテ居リマスガタメニ暫ク諸君ガ簡單
ノ聲ヲ立デズシテ御聽キアラシムコトヲ望ミマス、(謹聽々々ト呼ブ者アリ)例
ヘバ佛蘭西デ遣ッタルハ佛蘭西ハ誠ニ製造國デアツテ立派ニ金ヲ掛ケテ遣リ
マシタ、ケレドモ現ニ獨逸ガ反對伊太利澳地利ガ反對デアアル、如何トナレバ
ハ革命ノ祭デアツテ目出度ク無カッタカラデアアル、亞米利加ノ博覽會デモ又英
吉利ガ之ニ不愉快ヲ感ジタ、少クモ英吉利ハ物品ガ集ラナカッタト言ハナケレ
バナラヌ、之ニ反シテ明年ノカゴニ開カレル博覽會ハ誠ニ世界ノ人類トシテ
祝スベキ亞米利加大陸發見ノ年期デアアルガタメニ恐ラク祝スベキモノデ、
如何ナル政體如何ナル人民ト雖モ之ニ向ッテ拍手喝采シテ喜ンデ之ヲ行
フデアラウト思フ、亞米利加ガ共和國デアアルニシテモ、露西亞帝國ニセヨ、
英吉利王國ニセヨ、獨逸帝國ニセヨ、一般此發見ニ向ッテ人類トシテ國トシ
テ祝意ヲ表セナケレバナラヌ、然レバ亞米利加ノ富ハ宇内ニ冠タルノミナラ
ズ各國モ喜ンデ之ニ應ズルト云フコトデアツテ見レバ、此博覽會ト云フモノ
ハ斯様ナル視察ヲナスニ於テハ最モ適當ナル機會デアアルト信ズルノデアアル、

ヌ斯様ニ申シテ見マシタラバ其盛ナルコトニ就イテハ誠ニ絶大ノモノデ
アツテ、佛蘭西ノ華麗ナル物品モ集リ白耳義瑞西ノ精巧ナル物品モ集リ
マセウ、伊太利ノ優美ナル佛蘭西ノ華麗ナル物品モ集リマセウカラ、誠ニ盛
大ナル博覽會デアアルト云フコトハ事實上爭フベカラザルコトデアアル
ヌ斯様ナル機會ヲ我國ハ之ヲ利用シマス、前ニ私ガ申シマシタル如キ遊歴
シテ取調ヲ爲スヨリモ比較ヲ爲スニ便利デアツテ其ノ上ニ費用モ最モ少ナイ
ト言ハナケレバナラヌ、取分ケ我國ニ於テハ最モ少ナカラウト思フ、太平洋
ノ渡航ハ僅ニ十五日陸路ハ三日ニシテ之ニ到ル隣國デアアルナラバ、我國
ニ於テハ最モ時日ヲ費サズシテ視察ヲ爲スハ此博覽會デアアル、其次ニ斯様ナ
ル絶大ノ博覽會デアアルナラバ假令遠クモ之ニ向ッテ視察スル丈ノ直打アル
ノミナラズ、加フルニ亞米利加ハ英語國デアアルガタメニ我國ハ普通教育ニハ
英語ヲ最モ利用スル國デアアルカラ、此上ニモ非常ナル便利デアルト思フ、斯様
ナ機會デアアルナラバ視察ノ必要ガ今日ニ迫ッテ居ルノデアアル、此視察ニ利用
スベキ機會デアアル、之ニ向ッテ派出スル人ハ誠ニ僅々ナル者デアツテ其ノ上ニ
費用ガ少ナイト云フ三ツノ便利ガアル、ヌス様ナル機會ヲ失フテモ再ビ斯様ナル類
似ノ機會ガアルカト云フニ、我々今ヨリ想像スル所ニ據レバソレハ恐ラク
亞米利加大陸發見ノ如キ斯様ナル萬國手ヲ拍ッテ祝スベキ盛會ニ伴フベキ
博覽會ハ、我々ノ想像中ニハ殆ド算シ得ベカラザルモノト思フ、然レバ一大
機會デアアルト云フコトヲ私ガ申シテモ決シテ諸君ヲ欺カザル所ト斷言シナケ
レバナラヌ、ヌス様ナル機會ヲ費用ノ點ニ就イテモウ一ツ諸君ニ能ク一言申サナケ
レバナラヌハ、今マデ視察ノ必要ナルコトヲ主張シタルト今回ハ異ニシテ居
ルコトヲ明言シナケレバナラヌ、即チ建議案ニ申シテアル通り適當ナル工藝
ノ士若干名ヲ精選シマシマス、是迄ノ所ハ大抵製造者ト云フ者ハ封建時代ノ組織
草シタモノデゴザイマス、是迄ノ所ハ大抵製造者ト云フ者ハ封建時代ノ組織
ハ誠ニ低イ所ニ位立テラレテ居ル、ソコデ製造者ニ金ノ有ルノハ餘リ少
ナイノデアアル、製造者ニ勢力ノ有ルノハ少ナイノデアアル、加フルニ是迄ノ博
覽會ニ向ッテ差出ス所ノモノハ政府自ラ之ヲ誘導シテ遣ッタルデアアル、殊ニ政
府ニ緣故ノアル所ノ商賣人ガ不都合ナモノヲ集メテ、之ヲ持ッテ往ッテ唯賣
レバ目的ヲ達シタルト云フタメニ、博覽會ニ出タル所ノ物品ヲ首尾好ク賣ッテ來
テ私ガ主張スルガ如キ特別ノ目的ヲ以テ、外國ノ博覽會ニ臨マナイト斷言
シナケレバナラヌ、ソレガタメニ我々ガ主張スル所ハ工藝ノ士若干名ヲ精選
シナケレバナラヌト云フノデアアル、ヌス様ナル機會ヲ我國ニ於テ工藝ノ士若干名ハ精選
コトニ意ヲ注イデ、內國博覽會ノアル時ニ審査員ニデモ選マレヤウト云フ人
ヲ精選シテ見タラバ、一ツノ物ニ就イテ二人三人ヨリ外ニハ無イト云フノデ
アルカラ、適當ノ士若干名ヲ選ブト云フタラバ多クテモ十人前後ヨリ外ニハ
無イト云フコトハ、斯様ナルコトニ數年心ヲ寄セテ居ル所ノ特能アル人ヲ聞
込デ居ルカラ、精選ヲ致セバ是迄亂雜ナル官吏の或ハ政府ノ出入商人ヲ外
國ノ博覽會ニ臨マセルト九デ其趣ヲ異ニシテ居ル、斯様ナルコトニ國ノ力ヲ
以テ外國ニ派出スルノハ一大機會ヲ利用スル目的デアアル、其人ニ限リアルモ
ノナラバ之ニ伴フ所ノ費用モ大略二萬五千圓カ多クシテ三萬圓ヲ超ヘザル豫
算ヲ立テ、居ルノデアアル、之ニ向ッテハ繪ヲ書ク即チ圖取リヲ爲ス者ヲ添ヘ
テ書記ヲ添ヘテ通辯ヲ添ヘマシテ、十二三人若クハ十四五人ニ過ギナイノデ

アッテ、加フルニ里程モ短ク亞米利加ト我國トノ間ハ從來ノ便利航路ノ便利陸路ノ便利スルニ便ナリ併セテ便利ナルガタメニ、費用モ益々少クノデア
ル、獨逸ノ國ニ派出スル佛蘭西ノ都ニ派出スルト云フニ比スルト、費用ノ少
ナイノハ歴然タル理由ノアルコトハ明瞭ナル上ニ、又之ヲ選ンデ派出スル
人ノ目的ガ斯様ニ限ラレテ居ルガタメニ此費用ハ少ナク、私ガ多クシテ三萬
圓少クシテ二萬五千圓デ足ルト屢ニ申シタノハ、實ニ斯様ナ成算ヲ胸中ニ有
テ居ルカラ茲ニ明言致スノデアリマス、斯様ナコトデゴザリマスルカラ我國
ノ後來ノ武備ナリ國力ナリニ關係シテ安全ニ貿易ノ位地ヲ有ツニハ、斯ノ如
キ機會ヲ利用シテ我國ハ決シテ斯ノ如キ好機會ヲ失ハザル様ニ、敏捷ナル働
キヲナスノハ此時ニアリト斯様ニ考ヘルタメニ、且ツ費用ノ少ナクニ拘ラズ
此問題ヲ餘リ小サナ問題ト御認メナクシテ御熟慮ノ上多數ノ贊成アラント
ヲ私ハ諸君ニ希望致スノデアリマス、之ニ就イテ御質問ガアレバ辯シ殘シ
タコトニ就イテハ諸君ノ御質問ニ應ズル心得ヲ以テ、唯今私ノ趣意ヲ大體述
ベマシタ譯デゴザリマス

○齋藤圭次君(二百二十八番) 質問ヲ御請求デゴザリマスカラ一ツ致シマセ
ウ、(笑聲起ル)唯今ノ御演說ハ一カラ十マデ小學校ノ講釋ノ様ナコトマデ御
演說ニ依ツテ見マスト此三萬圓ノ入費ヲ掛ケテ工藝觀察ノ派出員ヲ出セバ、我
國ノ國防モ是デ完キヲ得ルコトガ出來ル、我國ノ兵備モ良クナル、實ニ富國
強兵至レリ盡セリト云フ御案シデアアル、斯様ナ立派ナ我國ノタメニナルモノ
ナラバ三萬圓位デトハ餘リ安過ギルカラモ些ット百萬圓位モ御出シニナ
ルヤウニシタラ如何デス、是ハ一ツ貴方ノ御考デハ是デ出來ルト云フ思召
デスカ

○島田三郎君(八番) 誠ニ御親切ノ御質問デアリマシテ、多イ丈宜イト云フ
ナラバ至極本員即チ提出者ハ滿悅致ス譯デアリマスガ、斯様ナ費用ハ掛ラヌ
カラスノ如キ機會ヲ利用スルト云フノハ、詰リ萬國ノ人自ラ費用ヲ掛ケ自ラ
便利ヲ與ヘテ一ツ所ニ集メルノデアリマスカラ、即チ費用ハ少ナクシテ却
テ機會ガ宜シイト云フガ私ノ本旨デアリマス、百萬圓デモ御贊成アルヤウナ
ラバ三萬圓ニドウゾ御贊成ヲ希望シマス

○立川雲平君(百九十八番) 其觀察ヲ致シテ來マシテ此歸ッテ來タ者ハ報告
ノ方法ハドンドン報告ヲスルカ、其者ニ資本ヲ與ヘテ開業サセルノデアアルカ、
其者ヲ教師トシテ更ニ生徒ヲ集メルト云フノカ、其邊ヲ承ハリタイ
○島田三郎君(八番) 其人ノ隨意ニ業ヲ起スコトハ格別デゴザリマスガ、建
議者ノ精神ハ資本ヲ與ヘテ業ヲサセルコトハ含ンデ居リマセヌ、詰リ歸ッテ
來マシテ其知識ヲ我國ニ報告散布セシメルト云フノガ建議者ノ精神デアリマ
ス、歸ッテ各地ニ算術家モアレバ製造家モアル……、唯今ノ外國ノ賣行ハド
ウデアアルカト云フコトハ領事ガ報告シテ、各地ノ商工會唯今ノ商業會議所ナ
ドニ參考トシテ居ルノハ役人的……、領事ノ觀察ニ出テ居リマス、ソレデハ
此目的ヲ達シ惡イカラト斯様ニ思フカラ……

○立川雲平君(百九十八番) 島田君ノ御說デハ來年ノ博覽會ニハ日本ヨリ行
ク者ハ無イト云フ御考デアリマスガ
○島田三郎君(八番) 往ク者ハアルガ、特殊ノ工藝者ト云フ者ヲ選ンデ遣ル
ト云フコトハ其目的デアリマスガ、サウ云フ者ハ無イ、見物人ハ澤山ゴザリ

マス
○東尾平太郎君(二百二十三番) 今ノ提出者ノ意見ニスレバ明年博覽會ニ視
察員ヲ十名計リ遣リタイト云フガ、此人ハドウ云フ工合ニシテ選ミマスガ、提
出者ハ神奈川縣第一區ヨリ選ム考デアリマスガ
○島田三郎君(八番) 神奈川縣第一區、アレハ市場デアリマシテ製造者ハゴ
ザイマセヌ

○東尾平太郎君(二百二十三番) ハハアサウデスカ
○島田三郎君(八番) 無論政府ガ相談シテ出シマスタメニ農商務省ノ商工局
デ確カニ建議者ガ唯今演說シタ精神ヲ體サナケレバナラヌ、公ケノ仕事デア
ルガタメ……、直接ニ議院ガ選ムト云フ譯デアリマス
○高梨哲四郎君(二百六十九番) ソレデヤ提出者ハ商工局ニ相談シテ約束デ
モシデアリマスガ

○島田三郎君(八番) 約束スルコトハ出來ナイ、初メカラ此案ガ成立タナ
ラバソレカラ後トガ政府ニ於テ此精神ヲ以テ遣ラナケレバナラヌ、又此建議
ノ演說ノ精神ハ無論政府ハ職分シテ體サナケレバナリマセヌ
○高梨哲四郎君(二百六十九番) 餘程面倒ナ富國強兵ヲ基トシテ責任ノアル
人ガ往クノデアリマスガ、餘程豪傑ヲ選バナケレバナリマセヌガ、其人ハドンナ
人ガ往クノデアリマスガ

○島田三郎君(八番) 誠ニ演說ヲナサル御能力ガアレバ演說ヲ聽分ケル丈ノ
能力モ二百六十九番ニハアラウト思ヒマス、富國強兵ト云フコトハ、貿易ガ
富國ニ關係ガアリ兵備ニ關係ガアルト云フ譯デアリマス
○議長(星亨君) ドウデス、モウ質問ハ大抵……
○田中島雄君(二百五十一番) 明瞭ニ伺ッテ置キマス、此理由書ニ據レバ適
任ノ人ヲ選ビ、或ハ紙或ハ糸ト色々日本ノ產物ノ種類ヲ御舉ゲニナリマシタ
ガ、其一種ニ就イテ一種ニ一人トカ何トカ云フヤウナ譯デスカ、其邊二十分
御考案ガアリマセウト思ヒマス、ソレヲ……

○島田三郎君(八番) 餘程私ノ辯シ方ノ甚ダ徹底致シマセヌタメニ、斯ノ如
キ御疑問ガ出タノデアリマスガ絲ナドノコトハ此例ニ言ツタ譯デアリナイ、斯
ウ云フ物ハ唯今ノ貿易品トシテ數少ナクシテ、天然ノ力ニ依賴シテ居リマスガ
ラ、我國ノ人民ヲシテ製造工藝ノ特能ガアリマスカラ、其上ニ天然ヲ合セテ發
達サセルヤウニシナケレバナラヌト云フ理由ヲ述ベタノデアリマス、其種類
ニナリマス陶器銅器漆器或ハ裝飾品等、斯様モノヲ私ハ目的ト致シマス
○田中島雄君(二百五十一番) ソレデハ尙ホ伺ヒマス、サウ云フ實業家ヲ農
商務省ノ選任ニ依ツテアルノデアリマスガ、之ヲモウ一ツ承ハッテ置キタイ
○島田三郎君(八番) 實業家ト云フノハ、貴方ハ商人ノ様ニ御考ナサルガ、
サウデナイ、是迄博覽會ニ審査員トシテ天下ノ者ガ眼ヲ注イデ居ル者ガ日本
ニハ十八位シカナレト、斯様ナ事ニ多年力ヲ盡シテ居ル人ニ承ッテ言ッタノデ、
必ラズ、製造家ヲ入レルト云フ譯デアリナイデアリマス、サウ云フ學問アリサ
ウ云フ經驗アリ、即チ是迄左様ナ事デ人ヲ指揮シテ居タト云フ様ナ、算術
家考案家ト云フヤウナ斯様ナ者ヲ、私ハ目指スノデアリマス

○田中島雄君(二百五十一番) ソレデヤ或ハ學問ノ事……、或ハ洋語ガ出來
ルトカ、十分アチラニ往ッテ話モ出來ヤウト云フヤウナ人デスカ
○島田三郎君(八番) ソレハ前ニ申シタ事ガ餘程混シテ居リマスガ、サウ云

フ者ヲ選ム譯アハナイ、ツレニハ矢張繪圖師デアルトカ通辯トカモ添ヘナケ
レバ、辯シマセヌ
○田中島雄君(二百五十二番) 矢張アチラデ辯シナイ様ナ「人間ヲ……」(笑聲
起ル)

(此時高梨哲四郎君少數ダ、ドウセト呼ブ)

○野口勝一君(四十番) 工藝ノ士ト云フ者ハ、ドウ云フ風ナ者デアリマスカ
○島田三郎君(八番) 是迄内國デモ博覽會ヲ開ケバ、實事ニ就イテ考ヘノア
ルハ……

○野口勝一君(四十番) 先刻ノ御演說デ承ハルト、形ガ何ウヤラスウヤラト
云ハレマシタガ

○島田三郎君(八番) ドウ云フ者ノ……

○野口勝一君(四十番) 格好ガドウトカ、茶碗ガ大キイトカ、小サイトカ……

○島田三郎君(八番) ツレハ、缺點ノ中ノ一二ヲ申シタノデアリマス

○野口勝一君(四十番) 左スレバ日本ノ工藝ト云フモノハ、形ニハ困ルノデ
アルケレドモ、圖案ナドハ大變宜イノデアリマスナ、ツレデ向ウニ往ツテ形
ナドヲ見テ來ルハヲヤリマス

○島田三郎君(八番) 矢張圖案ナドモ、矢張折衷ノ智識ヲ得ルト思ヒマス
……著シキ缺點ヲ擧ゲタノデアリマス

○野口勝一君(四十番) ツレデハ模造品ヲ造ルト云フヤウナ譯デアリマス
○島田三郎君(八番) 模造品ニ限ルト云フ譯デハ無イ、今迄ツレ等ノ裝飾等
ニハ、特殊ノ外國ノ裝飾等ニ精シクナイデモ、日本デ發達シタ物ニ達シテ居
ルモノカ或ハ……

○野口勝一君(四十番) ツレデハ折衷デアリマス

○島田三郎君(八番) 無論折衷ト云フコトモ起リマセウ

○議長(星亨君) 九十二番
(此時質問アリト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 質問ハ往ケマセヌ、九十三番ニ許シマシタ
(此時高梨哲四郎君質問ハモウヨシ給ヘト呼ブ)

(小西甚之助君演壇ニ登ル)

(簡單々々ノ聲起ル)

○小西甚之助君(九十三番) 本案ニ對シマシテハ散會ノ時限ニ迫ッテ居ルコ
ト、採決々々ト云フ御言葉モゴザリマスカラ、最モ簡單ニ述ヘル考デゴザリ
マス、本案建議ノ旨意ト云フモノハ、一ハ外國ノ工藝視察員ヲ派遣シテ外國ノ
工藝品ヲ調査シテ我邦ノ工商ノ技術ノ應用ヲ明カニシ、一ハ我出品ト他ノ出
品トヲ比較シテ、其利害得失ヲ研究セシムルト云フコトデゴザリマス、サウ
シテ其理由ト云フモノハ、洛々數萬言ヲ重ネテ提出者ニ於テ之ヲ述ベラレタ
コトデゴザリマスガ、實ニ此舉タルヤ其名ニ於テハ麗シイモノデアアル、又其
理ニ於テハ正シキモノデアアル、然レドモ天下ノ事ハ其名ノ麗シキモノ必ズシ
モ其實ノ舉ルモノトハ言ヘナイモノデアアル、又其理ノ正シキモノ必ズシモ其
效ノアルモノトハ言ヘナイモノデアアル、殊ニ政府ハ農工商業ノ方法上ニ於
ケル所ノ措置ニ於テハ、往々其名ノ麗シキモノ拘ラズ其實ニ於テ舉ラズ、其理
ノ正シキモノ拘ラズ其效ニ於テ成ラサルコトハ實ニ數十年來ノ歷史上ニ於テ

其事實ヲ證據立ツルコトガ出來ルモノデアリマス(尤モト呼ブ者アリ) 本案
ノ工藝視察員派遣ノ如キ亦或ハ斯ノ如キモノデハナイカ、本員ハ甚ダ此事ニ
附イテ疑ナキ能ハヌコトデゴザリマス、素ヨリ提出者ノ言ハル、如ク茲ニ視
察員ヲ派遣致シマスルナレバ隨分其效ヤ無イトハ言ハレナイモノデアアル、其
實ガ絶エテ舉ガラムモノトハ言ヘナイモノデアアル、併ナガラ其名ノ如ク其理
ノ如ク行クト云フコトハ、決シテ茲ニ有ツコトハ出來ナイモノデゴザリマ
ス、熟シ今日ノ工業商業ノ情況ヲ考フルニ、其發達ヤ未ダ十分ニ成ッテ居
ヌト云フコトハ爭フベカラザル事實デアアル、併ナガラ我邦今日ノ工藝品ハ貿
易上ニ於テ著シキ發達ヲシナイト云フモノハ、他ニ種々ナル原因ガアッテ存
スルコトデアアル、必ズシモ各國ノ貨物ノ調査ガ不行居デ其嗜好ノ如何ヲ觀
察スルコトニ怠リアルト云フモノニ限ラヌコトデアアル、又今日ノ現狀ヲ考フル
ニ當局者ニ於テモ隨分此各國ノ工藝品ヲ視察シテ、其利害得失ヲ研窮スルト
云フコトハ怠ラヌモノト思フ、或ハ其間ニ在ッテハ在外公使館員或ハ領事
館員ヲシテ、如何ニ我邦ノ工藝品ヲ改良セシメタナラバ、外人ノ嗜好ニ適
スルモノデアアルカ、如何ニ之ヲ改メタナラバ時ノ流行ニ適スルモノデアアル
カト云フコトハ、致々怠ラヌ之ニ從事シテ居ルモノト本員ハ思フノデアアル、
又民間ニアッタモ營業者ハ(簡單々々ト呼ブ者アリ)或ハ親シク歐米ニ渡航シ
テ、實際ノ模様ヲ調査シテ居ル者モアル、(簡單々々ノ聲起ル) 已ニ又調査
セシメタト云フ者モアル、或ハ又在外ノ通信者ヨリ時々其模様ヲ通信セシメ
テ居ルト云フ者モアル、故ニ必ズシモ此外國ノ貨物ノ模様ト云フモノヲ視察
スル上ニ於テ等閑ニ付シテ居ルト云フニハ限ラヌコトデゴザリマス、
(簡單々々ノ聲起ル) 然ルニ今俄ニ此外國ノ工藝品ヲ視察セシメテ其效果ヲ
知ラシムルガ如キ本案ヲ提出スルモ、實際ニ於テ私ハ左マデ必要ハナイト
思フ者デアアル、併ナガラ此視察員ヲ派遣セザルニ優劣ト云フコトハ明カニ
コトデアアル、即チ十四五人ノ人ヲ派遣ヲ致シ假シ一年以内ノ日月ヲ以テ
シ、又費スニ三萬圓内外ノ金ヲ以テスルコトデゴザリマスルガ故ニ、之ヲ派
遣シナイト云フニ較ベマシタナラバ、幾ラカ其鴻益ノアルト云フコトハ勿論
ノコトデアアル、去リナガラ此三萬圓以外ノ金ニ對シテツレ文ノ效能ノアルヤ
否ヤト云フニ至ッテハ、上來述ベマシタル如キ理由ノゴザリマスモノデゴザリ
マスカラ、必ズシモ其效能アリト云フコトハ認メラレナイモノデアアル、
(簡單々々ノ聲起ル) 凡ソ何事ニ限ラズ百聞ハ一見ニ若カナイト云フヤウナモ
ノデゴザリマシタ、(簡單々々) 尤モト呼ブ者アリ) 其實物ヲ十分ニ見タ
ル上デナケレバ、ナカク其利害得失ト云フモノハ分ラヌモノデアアル、此視
察員ガ視察シタル所ノ結果ハ如何ナルモノデアアルカ、即チ我國ニ齎ラシ歸
ル所ノ土産ハ何デアアルカト云フナラバ、即チ報告ニ過ギナイモノデアアル、活版
ノ報告ニ過ギナイモノデアアル、活版ノ報告ヲ數十萬冊全國ニ撒キ散スト云
フト雖ドモ、其效能ト云フモノハナカク之ヲ實際ニ見ルニ比シテ、劣ル所
モノデアアルト云フコトハ申ス迄モナイコトデアアル、(簡單々々ノ聲起ル) 而シ
テ來年ノ博覽會ニ向ッテハ我國ノ營業者ハ隨分渡航ヲシテ實際ニ於テ之ヲ見
ルト云フコトハ、今日ヨリ豫期スルコトノ出來ルモノナルガ故ニ、必ズシモ此
活版ノ報告ヲ求ムルガタメニ三萬圓内外ノ金ヲ出スト云フコトハ、ドウモ
其效能アルト云フコトハ認メラレヌコトデアアル、モウ宜カラウト呼ブ者ア
リ) 又此博覽會ト云フモノハ、成程澤山ノ物ヲ一度ニ集ムルモノデゴザリマス

ルガ故ニ、之ヲ觀察スル上ニ於テモ其區域ガ廣イ又其選擇スルニ於テモ、澤山ノ物ヨリ最モ多ク良イ物ヲ選擇セラル、ト云フ利益ハアル様ナモノデハアルケレドモ、實ニ數限リノナイ所ノ貨物ヲ列ベテ、其上ニ就イテ審査スルコトニナツテハ、或ハ爲メニめぐらノ——其議案ル、ト云フコトヨリ綿密ノ調査ヲ爲シテ、公平ノ判斷ヲ爲ス上ニ於テ、或ハ錯誤ヲ生ズルコトハナイトハ決シテ期セラル、モノデナイ、斯様ナル次第デゴザイマスカラ、私ハ本案ヲ贊成スルコトハ出來ス、之ニ反對シテ諸君ト共ニ之ヲ廢滅ニナランコトヲ祈ル

(討論終結ノ聲起ル)

○議長(星亨君) マダ贊成者ガアリマスカ

○早川龍介君(十七番) 私ハ贊成ノ方デゴザイマスガ、述ベマセヌ

○立川雲平君(百九十八番) 島田君ガ十分論シ盡シタカラ、宜シイ

(採決々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 討論終結ニ致シマセウ、決ヲ採リマセウ即チ唯今ノ議事ニ載ッテ居リマス外國工藝觀察員派遣建議案、之ニ贊成ノ御方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ本件ハ否決ニナリマシタ、是ヨリ明日ノ議事日程ヲ報告致シマス

(水野書記官長朗讀)

議事日程 第二十號 明治二十五年十二月二十三日

午後一時開議

第一 豫算案

三時迄

第二 日本銀行課稅法案(石田貫之助君外三名提出)

第一讀會

第三 日本銀行條例改正案(石田貫之助君外三名提出)

第一讀會

第四 鑛業條例改正案(中村彌五八君外四名提出)

第一讀會

第五 明治二十三年法律第八十四號改正案

第一讀會ノ續(特別委員)

第六 登記法改正法律案

第二讀會

○議長(星亨君) 是デ散會
午後五時五十三分散會

